

# アンケート調査



- I 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の概要
- II 在宅介護実態調査の概要



# I 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の概要

## 1 調査概要

### (1) 調査の目的

- ・介護保険法に基づき、令和5年度末までに「久慈広域連合第8期介護保険事業計画」を見直し、令和6年度を初年度とする第9期計画の策定が義務づけられています。
- ・この調査は、計画策定の基礎調査として、高齢者の日常生活や健康状態を把握するために実施しました。

### (2) 調査の対象・調査方法

#### ①調査の対象

種類	対象
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	久慈広域管内在住の65歳以上の方(要介護1～5の認定を受けている方を除く)

#### ②調査(配布)の方法・時期

- ・調査方法：郵送配布・郵送回収
- ・配布回収時期：令和5年2月

#### ③アンケート票配布数と回収状況

種類	配布数	回収数	回収率
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	3,000	2,021	67.4%

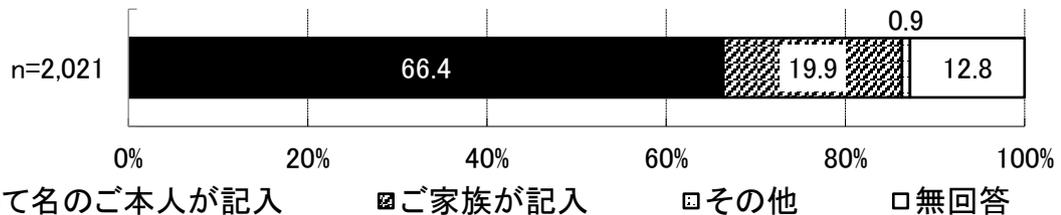
## 2 集計結果の表記方法

- 1 n=は、質問に対する無回答を含む集計対象総数で割合算出の基準です。
- 2 割合は、nに対する各回答数の百分率(%)。小数点以下第2位を四捨五入し小数点以下第1位までを表記しています。
- 3 1人の回答者が2つ以上の回答をすることができる設問は、各選択肢の割合の合計は100.0%を超える場合があります。
- 4 クロス集計表の表側(分類層)は、無回答を除いているため、各層の実数と集計対象総数が一致しないことがあります。

## Ⅱ 集計結果

### 調査票の記入者

- 「あて名のご本人が記入」が 66.4%と最も高く、次いで「ご家族が記入」が 19.9%、「その他」が 0.9%と続いています。

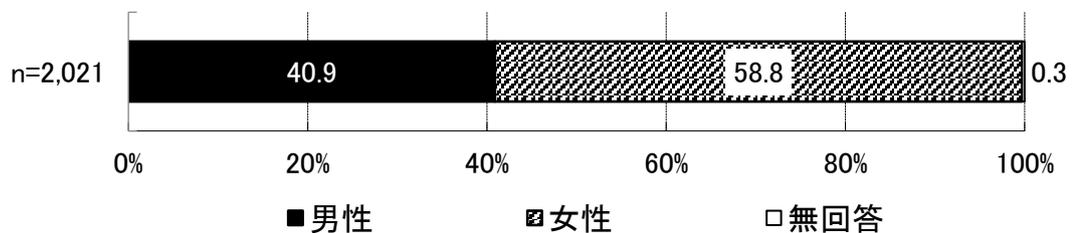


- 日常生活圏域で見ると、久慈では「あて名のご本人が記入」が 73.0%と比較的高くなっています。
- 要介護状態区分で見ると、一般高齢者では「あて名のご本人が記入」が 70.0%、要支援1では同回答が 48.8%、要支援2では同回答が 42.8%となっています。

### 1 回答者の属性

#### 性別

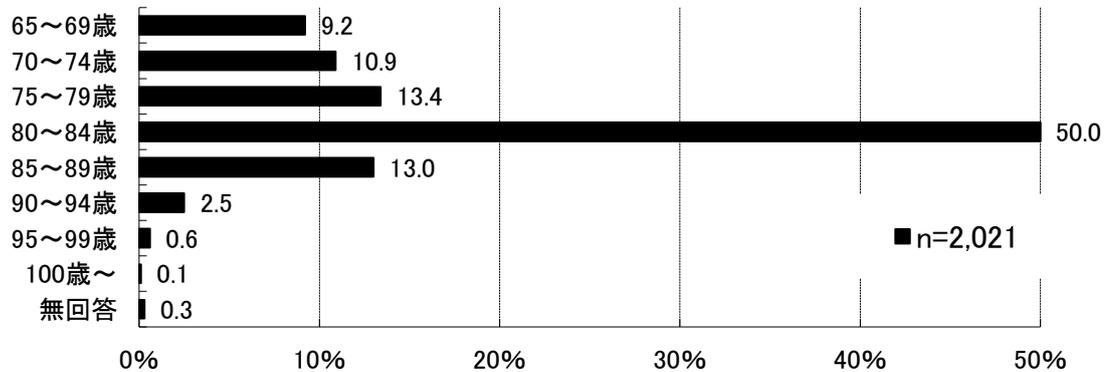
- 「女性」が 58.8%、「男性」が 40.9%となっています。



- 年齢3区分で見ると、85歳～では「女性」が 62.5%となっています。
- 家族構成で見ると、1人暮らしでは「女性」が 73.3%となっています。

## 年齢

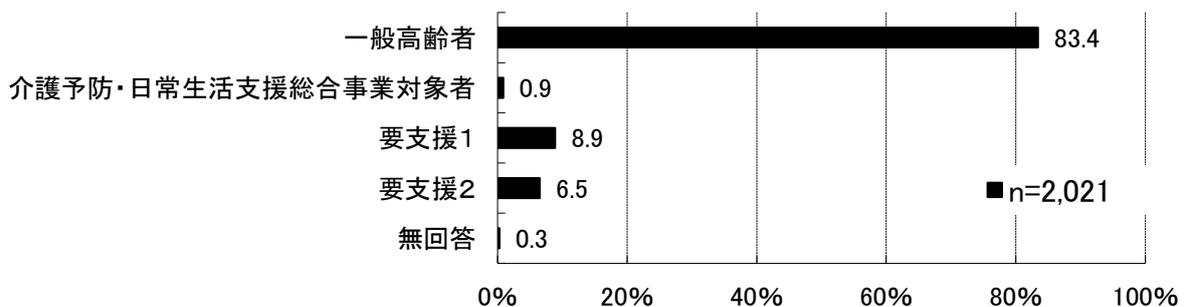
- 「80～84歳」が50.0%と最も高く、次いで「75～79歳」が13.4%、「85～89歳」が13.0%、「70～74歳」が10.9%と続いています。
- 「65～74歳」が20.1%、「75～84歳」が63.4%、85歳～が16.2%となっています。



- 日常生活圏域で見ると、久慈では「65～74歳」が43.7%と比較的高く、他の圏域ではいずれも「75～84歳」と「85歳～」を合わせた後期高齢者が90%以上となっています。
- 要介護状態区分で見ると、要支援1と要支援2では後期高齢者が50%前後となっています。

## 要介護状態区分

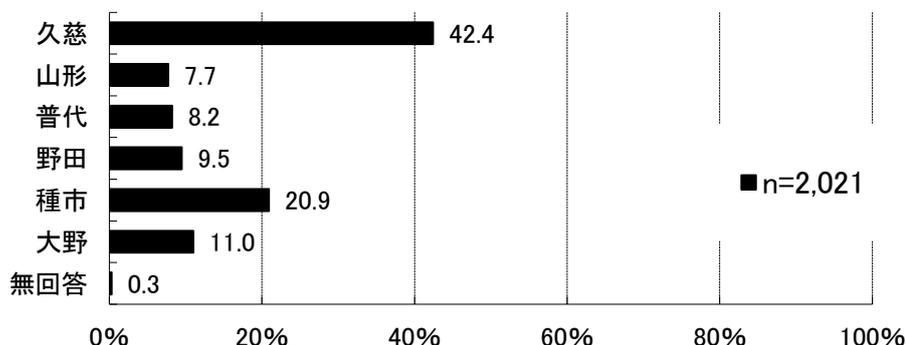
- 「一般高齢者」が83.4%と最も高く、次いで「要支援1」が8.9%、「要支援2」が6.5%と続いています。



- 日常生活圏域で見ると、野田では「介護予防・日常生活支援総合事業対象者」、「要支援1」、「要支援2」を合わせた要支援者等が20.7%と比較的高く、普代では同割合が6.6%と比較的低くなっています。
- 年齢3区分で見ると、85歳～では要支援者等が39.0%となっています。

## 日常生活圏域

- 「久慈」が 42.4%と最も高く、次いで「種市」が 20.9%、「大野」が 11.0%、「野田」が 9.5%と続いています。



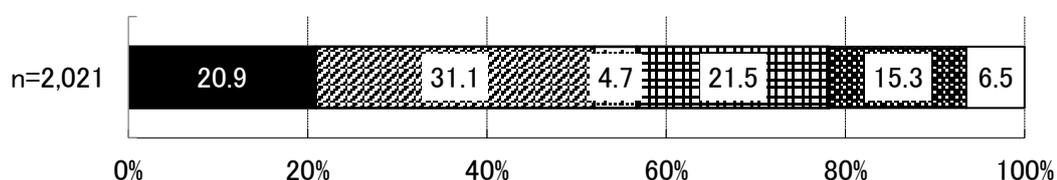
- 年齢3区分で見ると、75～84歳では「種市」が 30.8%と最も高くなっています。

## 2 家族や生活状況について

### (1) 家族の状況

#### 1-1 家族構成をお教えてください。(1つだけ○)

- 「夫婦2人暮らし(配偶者 65歳以上)」が 31.1%と最も高く、次いで「息子・娘との2世帯」が 21.5%、「1人暮らし」が 20.9%、「その他」が 15.3%と続いています。



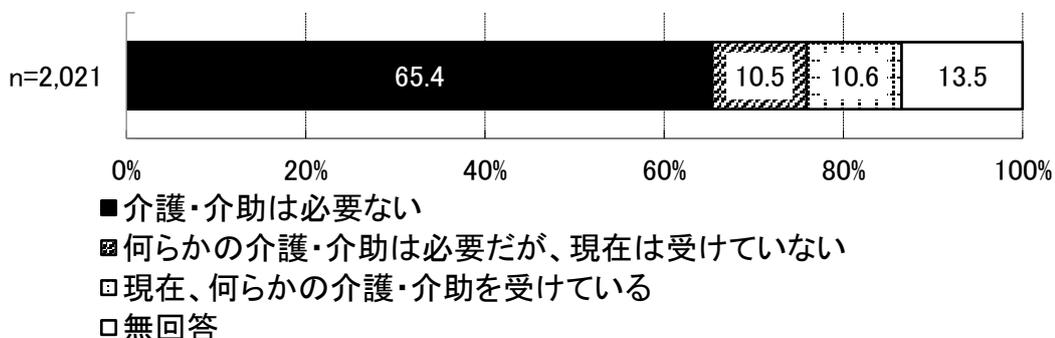
- 1人暮らし
- 夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)
- その他
- ▣ 夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)
- ▤ 息子・娘との2世帯
- 無回答

- 日常生活圏域で見ると、大野では「息子・娘との2世帯」が 29.7%と最も高く、他の圏域ではいずれも「夫婦2人暮らし(配偶者 65歳以上)」が最も高くなっています。
- 要介護状態区分で見ると、要支援1と要支援2では「1人暮らし」が 30%前後と最も高くなっています。

## (2) 介護・介助の状況

### 1-2 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。(1つだけ○)

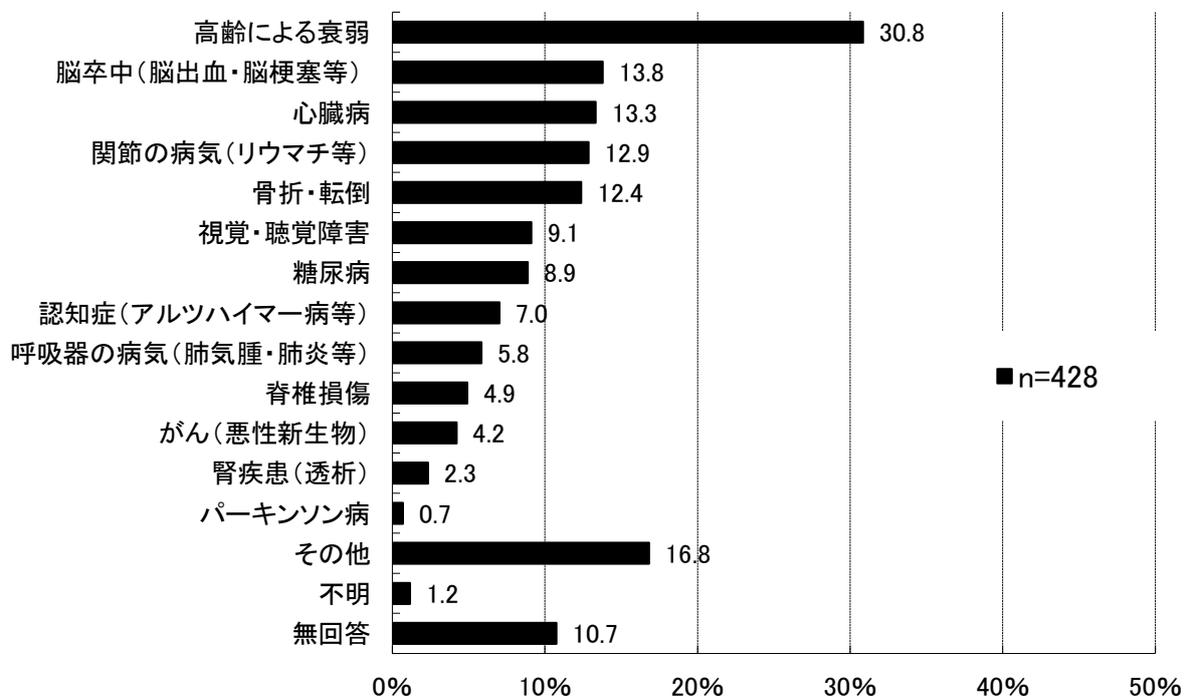
- 「介護・介助は必要ない」が 65.4%と最も高く、次いで「現在、何らかの介護・介助を受けている」が 10.6%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が 10.5%と続いています。



- 日常生活圏域で見ると、大野では「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」と「現在、何らかの介護・介助を受けている」を合わせた要介護・介助者が 25.1%、野田では同割合が 24.9%と、比較的高くなっています。

### 1-2-1 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか。(いくつでも)

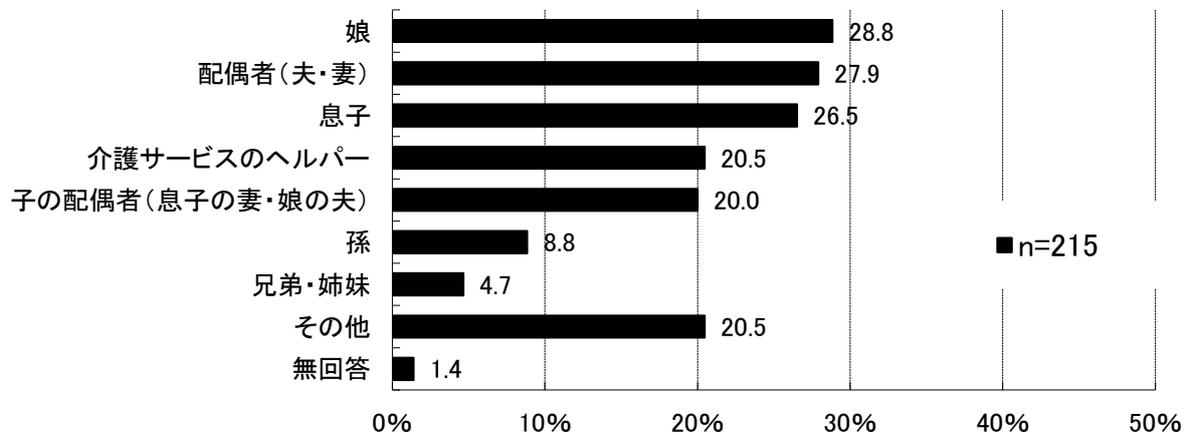
- 「高齢による衰弱」が 30.8%と最も高く、次いで「その他」が 16.8%、「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」が 13.8%、「心臓病」が 13.3%と続いています。



- 年齢3区分で見ると、65～74歳では「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」が 37.5%と最も高くなっています。

### 1-2-2 主にどなたの介護、介助を受けていますか。(いくつでも)

- 「娘」が28.8%、「配偶者(夫・妻)」が27.9%とこれらが上位2つで、次いで「息子」が26.5%、「介護サービスのヘルパー」が20.5%と続いています。

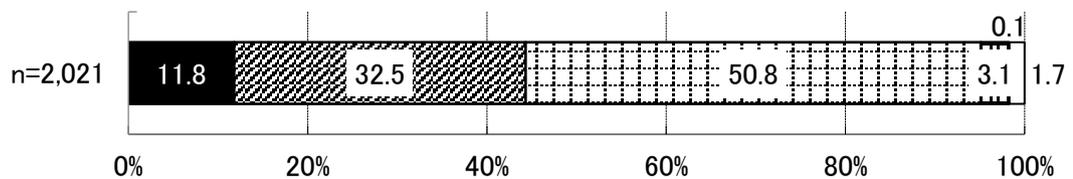


- 要介護状態区分で見ると、一般高齢者では「息子」が33.8%、要支援1では「娘」が30.3%、要支援2では「介護サービスのヘルパー」が27.5%と、それぞれ最も高くなっています。

### (3) 暮らしの状況

#### 1-3 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(1つだけ○)

- 「ふつう」が50.8%と最も高く、次いで「やや苦しい」が32.5%、「大変苦しい」が11.8%、「ややゆとりがある」が3.1%と続いています。

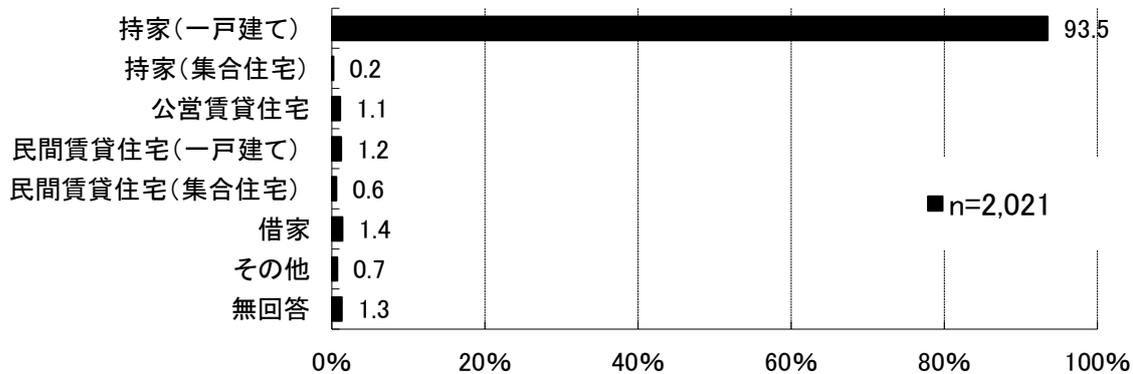


■ 大変苦しい □ やや苦しい □ ふつう □ ややゆとりがある ■ 大変ゆとりがある □ 無回答

- 要介護状態区分で見ると、要支援2では「大変苦しい」と「やや苦しい」を合わせた割合が55.6%と、状態区分が上がるほど“苦しい”という割合が高くなっています。
- 家族構成で見ると、1人暮らしでは“苦しい”という割合が51.4%と比較的高くなっています。

### 1-4 お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。(1つだけ○)

- 「持家（一戸建て）」が 93.5%と最も高く、次いで「借家」が 1.4%、「民間賃貸住宅（一戸建て）」が1.2%、「公営賃貸住宅」が1.1%と続いています。



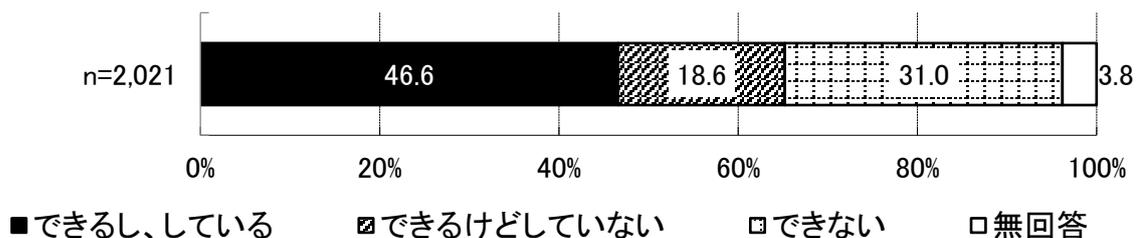
- 日常生活圏域で見ると、いずれも「持家（一戸建て）」が 90%以上と最も高く、賃貸住宅・貸家・その他の割合は、久慈が 7.5%と比較的高くなっています。
- 家族構成で見ると、1人暮らしでは賃貸住宅・貸家・その他の割合が 11.4%と比較的高くなっています。

## 3 からだを動かすことについて

### (1) 足腰の状況

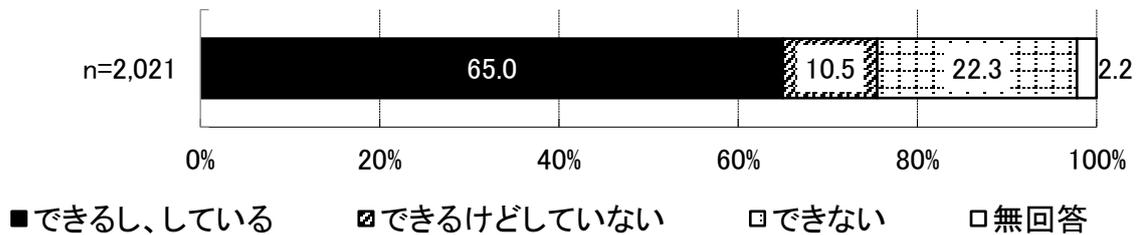
#### 2-1 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。(1つだけ○) ※

- 「できるし、している」が 46.6%と最も高く、次いで「できない」が 31.0%、「できるけどしていない」が 18.6%と続いています。



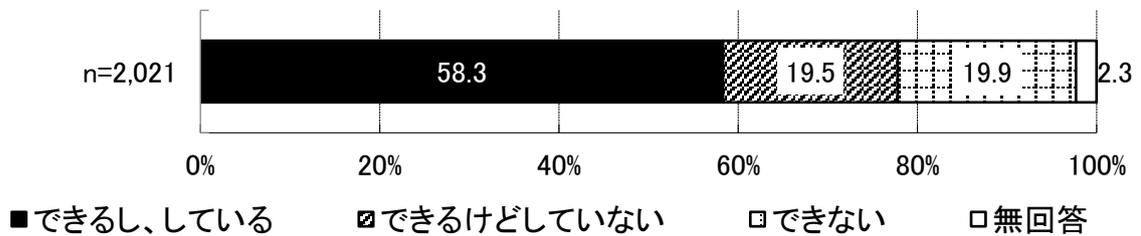
## 2-2 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。(1つだけ○)

- 「できるし、している」が 65.0%と最も高く、次いで「できない」が 22.3%、「できるけどしていない」が 10.5%と続いています。



## 2-3 15分位続けて歩いていますか。(1つだけ○)

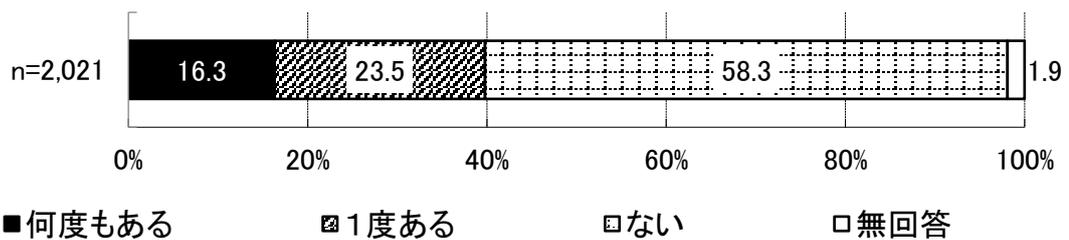
- 「できるし、している」が 58.3%と最も高く、次いで「できない」が 19.9%、「できるけどしていない」が 19.5%と続いています。



## (2) 転倒に関すること

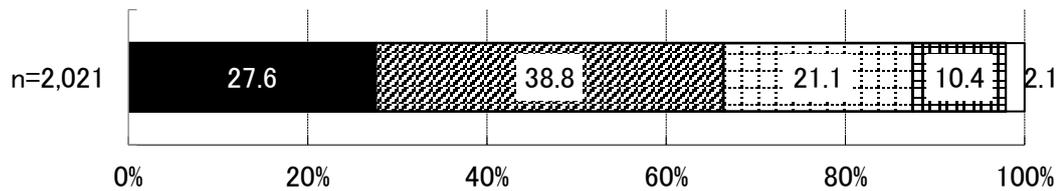
### 2-4 過去1年間に転んだ経験がありますか。(1つだけ○)

- 「ない」が 58.3%と最も高く、次いで「1度ある」が 23.5%、「何度もある」が 16.3%と続いています。



## 2-5 転倒に対する不安は大きいですか。(1つだけ○)

- 「やや不安である」が 38.8%と最も高く、次いで「とても不安である」が 27.6%、「あまり不安でない」が 21.1%、「不安でない」が 10.4%と続いています。

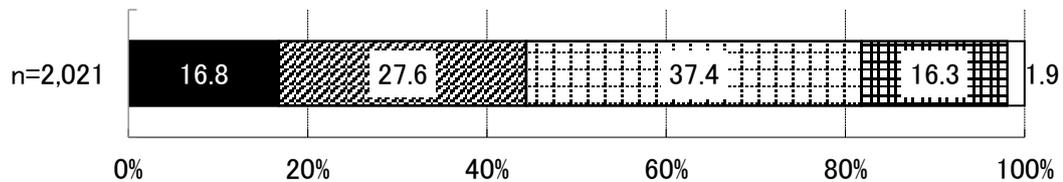


■とても不安である ■やや不安である □あまり不安でない ■不安でない □無回答

## (3) 外出の状況

### 2-6 週に1回以上は外出していますか。(1つだけ○)

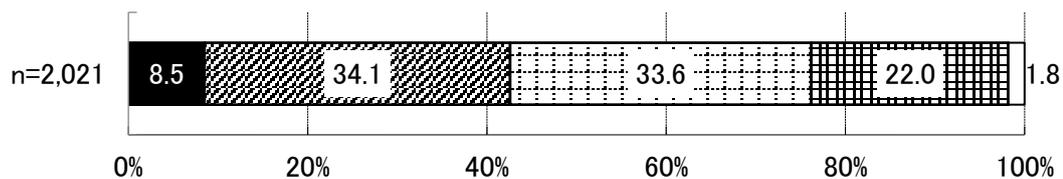
- 「週2~5回」が 37.4%と最も高く、次いで「週1回」が 27.6%、「ほとんど外出しない」が 16.8%、「週5回以上」が 16.3%と続いています。



■ほとんど外出しない ■週1回 □週2~5回 ■週5回以上 □無回答

### 2-7 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(1つだけ○)

- 「減っている」が 34.1%、「あまり減っていない」が 33.6%とこれらが上位2つで、次いで「減っていない」が 22.0%、「とても減っている」が 8.5%と続いています。

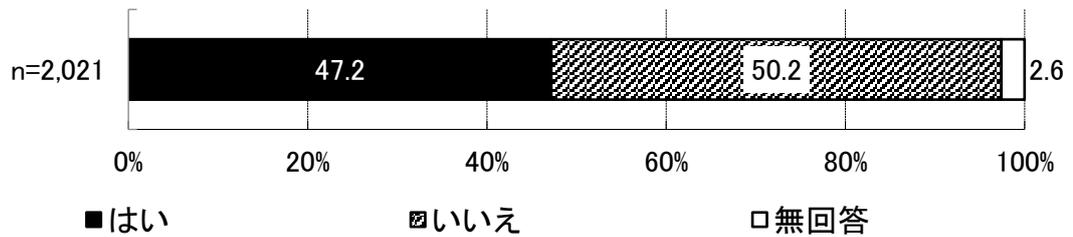


■とても減っている ■減っている □あまり減っていない ■減っていない □無回答

- 日常生活圏域で見ると、山形では「とても減っている」と「減っている」を合わせた割合が 52.3%と比較的高くなっています。
- 要介護状態区分で見ると、要支援1では「とても減っている」と「減っている」を合わせた割合が 66.7%、要支援2では同割合が 64.1%と比較的高くなっています。

## 2-8 外出を控えていますか。(1つだけ○)

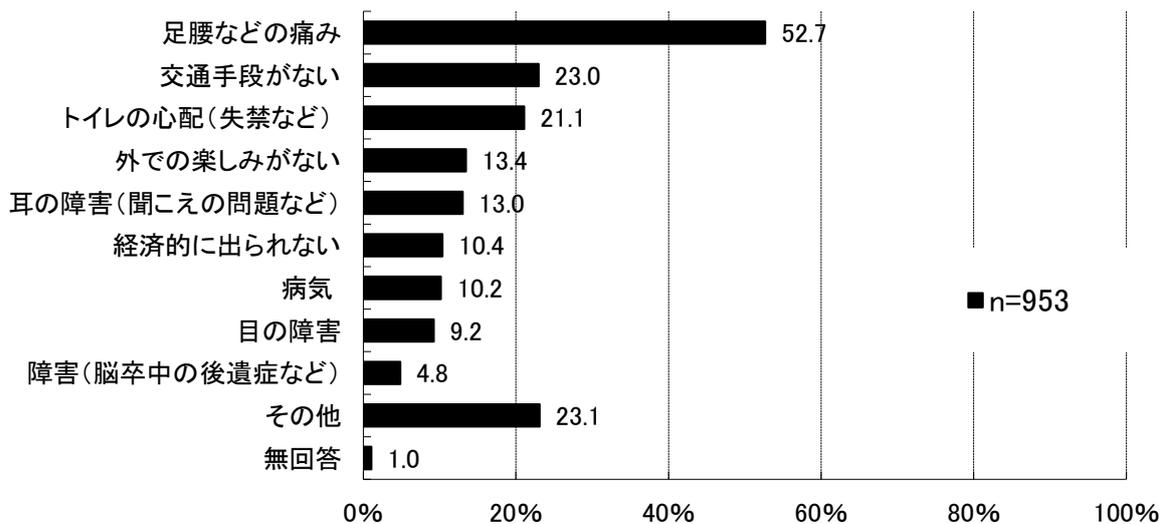
- 「いいえ」が50.2%、「はい」が47.2%となっています。



- 日常生活圏域で見ると、山形では「はい」が57.4%、大野では同回答が55.7%と比較的高くなっています。
- 性別で見ると、女性では「はい」が54.7%と、男性の同回答(36.6%)と比べて高くなっています。

### 2-8-1 外出を控えている理由は、次のどれですか。(いくつでも)

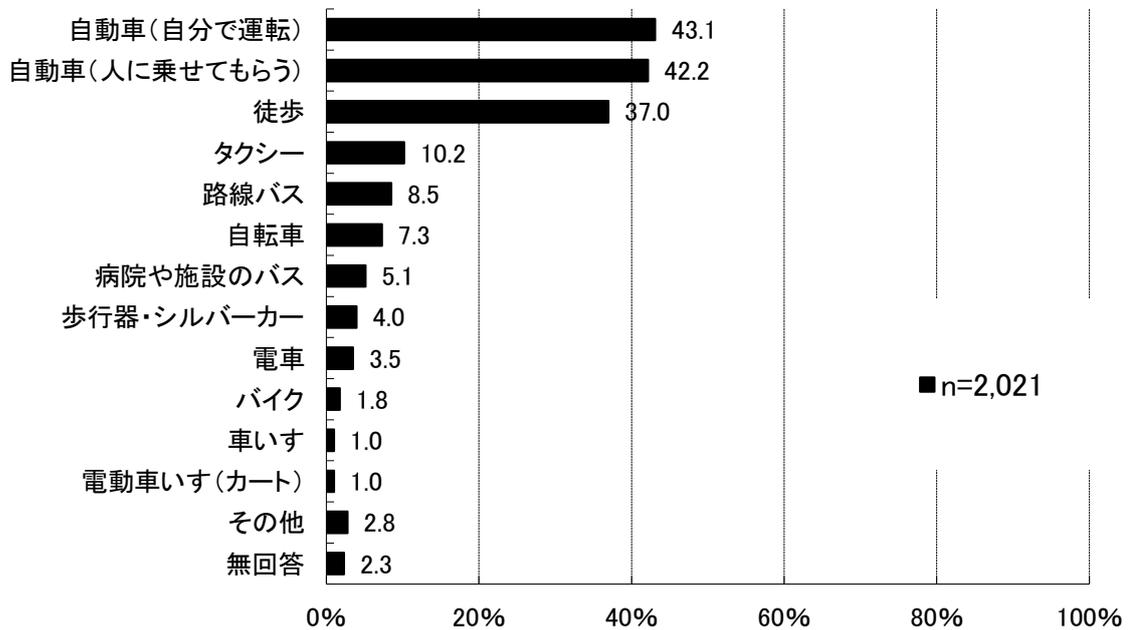
- 「足腰などの痛み」が52.7%と最も高く、次いで「その他」が23.1%、「交通手段がない」が23.0%、「トイレの心配(失禁など)」が21.1%と続いています。



- 日常生活圏域で見ると、いずれも「足腰などの痛み」が最も高く、「交通手段がない」との回答は、山形で30.3%と比較的高くなっています。
- 家族構成で見ると、いずれも「足腰などの痛み」が最も高く、「交通手段がない」との回答は、1人暮らしで30.8%と比較的高くなっています。

## 2-9 外出する際の移動手段は何ですか。(いくつでも)

- 「自動車(自分で運転)」が43.1%、「自動車(人に乗せてもらう)」が42.2%とこれらが上位2つで、次いで「徒歩」が37.0%、「タクシー」が10.2%と続いています。



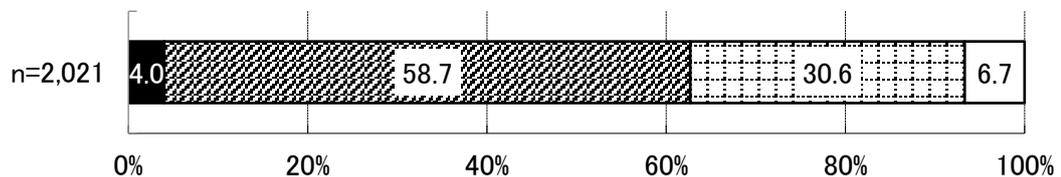
- 性別で見ると、男性では「自動車(自分で運転)」が67.3%と、女性の同回答(26.2%)と比べて高くなっています。
- 家族構成で見ると、1人暮らしでは「徒歩」が41.0%と最も高くなっています。

## 4 食べることについて

### (1) 栄養や食事の状況

#### 3-1 BMI (身長・体重から算出)

- 「18.5以上 25.0未満(普通)」が58.7%と最も高く、次いで「25.0以上(肥満)」が30.6%、「18.5未満(低体重)」が4.0%と続いています。

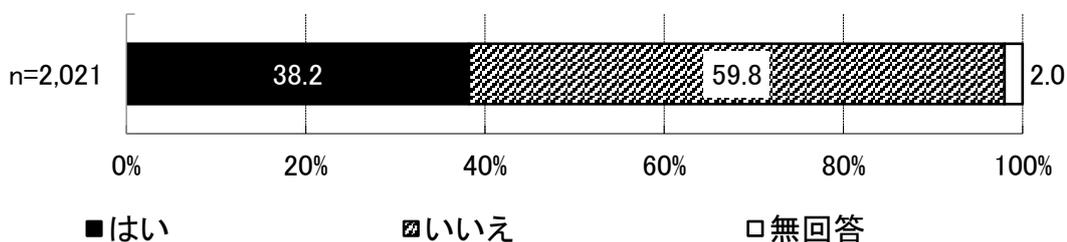


■18.5未満(低体重)    ▨18.5以上 25.0未満(普通)    □25.0以上(肥満)    □無回答

## (2) 口腔や嚥下機能の状況

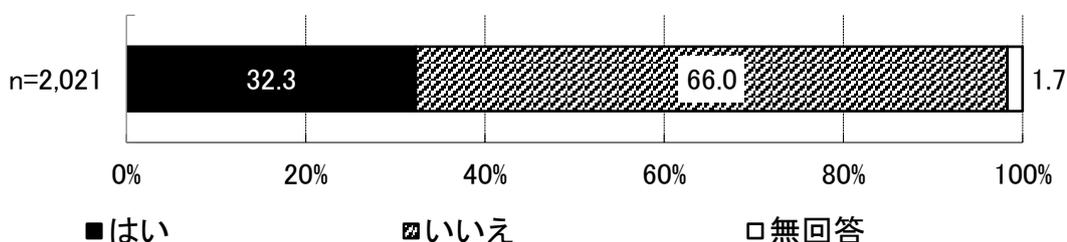
### 3-2 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。

- 「いいえ」が59.8%、「はい」が38.2%となっています。



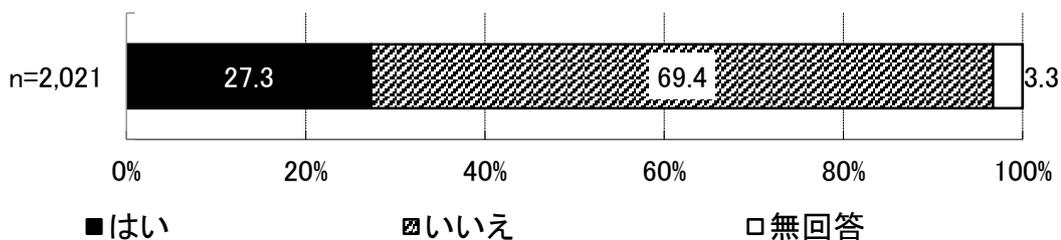
### 3-3 お茶や汁物等でむせることがありますか。

- 「いいえ」が66.0%、「はい」が32.3%となっています。



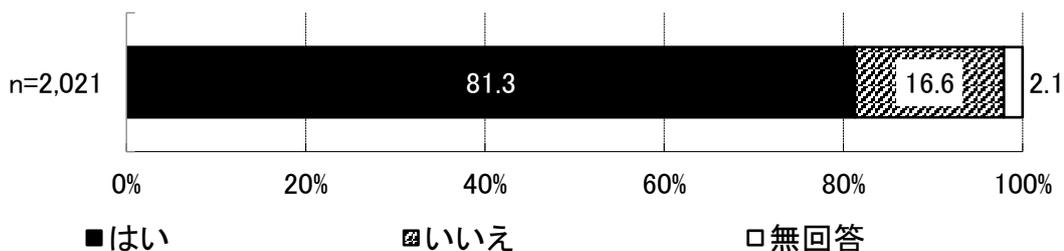
### 3-4 口の渇きが気になりますか。

- 「いいえ」が69.4%、「はい」が27.3%となっています。



### 3-5 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか。

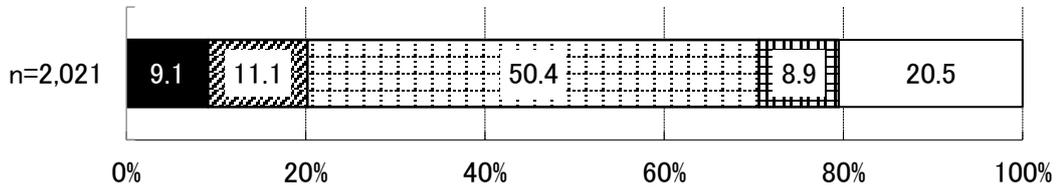
- 「はい」が81.3%、「いいえ」が16.6%となっています。



- 年齢3区分で見ると、85歳～では「いいえ」が21.3%と、年齢が上がるほど同回答率が高くなっています。

### 3-6 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。(1つだけ○)

- 「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」が 50.4%と最も高く、次いで「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」が 11.1%、「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」が 9.1%、「自分の歯は 19 本以下、入れ歯の利用なし」が 8.9%と続いています。

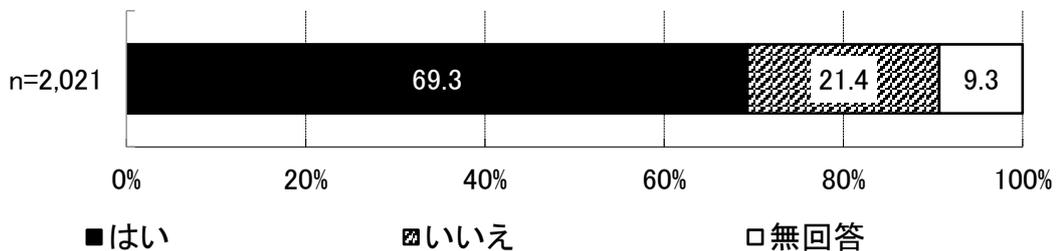


- 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用
- ▨ 自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし
- ▩ 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用
- 自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし
- 無回答

- 日常生活圏域で見ると、“自分の歯が 20 本以上”の割合は山形で 14.2%、大野で 14.4%と、比較的低くなっています。
- 年齢3区分で見ると、“自分の歯が 20 本以上”の割合は 65～74 歳が 34.4%、75～84 歳が 18.0%、85 歳～が 11.3%となっています。

#### 3-6-1 噛み合わせは良いですか。

- 「はい」が 69.3%、「いいえ」が 21.4%となっています。

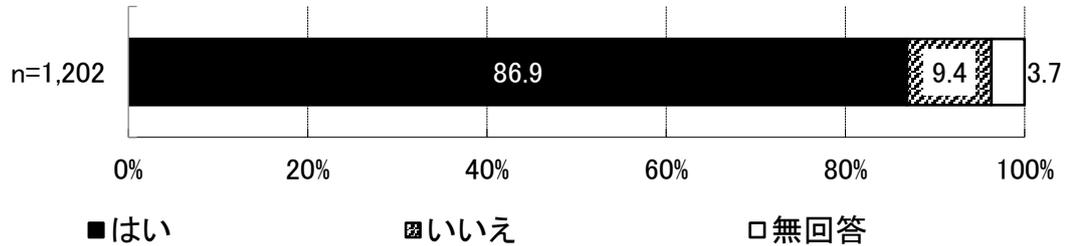


- 日常生活圏域で見ると、山形では「いいえ」が 27.1%と比較的高くなっています。
- 要介護状態区分で見ると、要支援2では「いいえ」が 36.6%と、区分が上がるほど同回答率が高くなっています。

【3-6で「入れ歯を利用」の方のみ】

3-6-2 毎日入れ歯の手入れをしていますか。

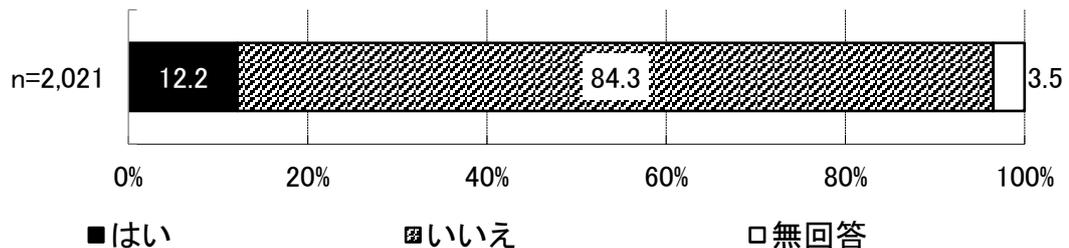
- 「はい」が86.9%、「いいえ」が9.4%となっています。



- 要介護状態区分で見ると、山形では「いいえ」が15.6%と比較的高くなっています。
- 要介護状態区分で見ると、要支援2では「いいえ」が14.9%と、区分が上がるほど同回答率が高くなっています。

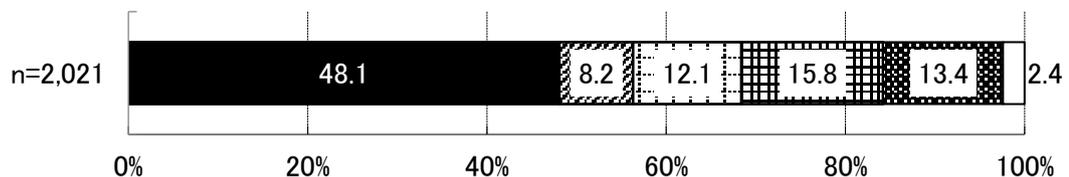
3-7 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか

- 「いいえ」が84.3%、「はい」が12.2%となっています。



3-8 どなたかと食事をとにもする機会がありますか。(1つだけ○)

- 「毎日ある」が48.1%と最も高く、次いで「年に何度かある」が15.8%、「ほとんどない」が13.4%、「月に何度かある」が12.1%と続いています。



- 毎日ある ■ 週に何度かある ■ 月に何度かある ■ 年に何度かある ■ ほとんどない ■ 無回答

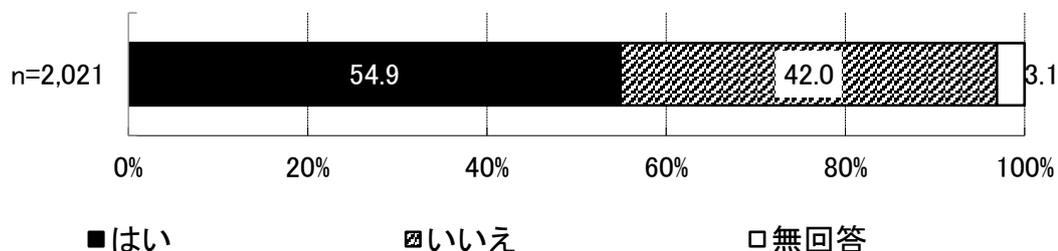
- 家族構成で見ると、1人暮らしでは「年に何度かある」が30.5%と最も高く、「ほとんどない」が22.3%となっています。

## 5 毎日の生活について

### (1) 物忘れについて

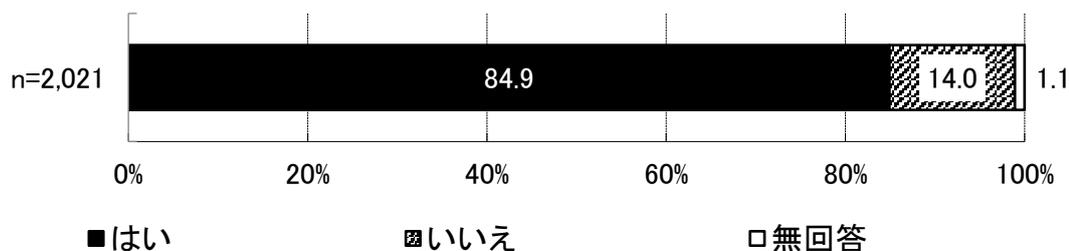
#### 4-1 物忘れが多いと感じますか。

- 「はい」が54.9%、「いいえ」が42.0%となっています。



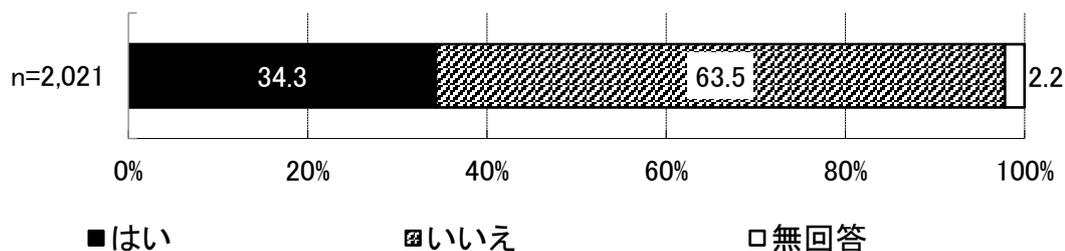
#### 4-2 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。

- 「はい」が84.9%、「いいえ」が14.0%となっています。



#### 4-3 今日が何月何日かわからない時がありますか。

- 「いいえ」が63.5%、「はい」が34.3%となっています。



## (2) 日常生活について

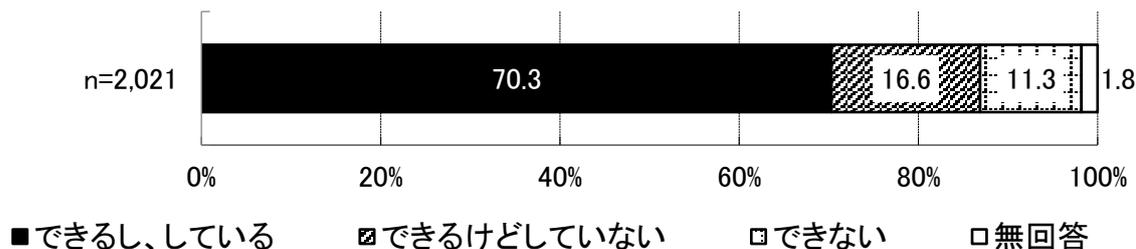
### 4-4 バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）。（1つだけ○）

- 「できるし、している」が 59.2%と最も高く、次いで「できない」が 19.4%、「できるけどしていない」が 18.9%と続いています。



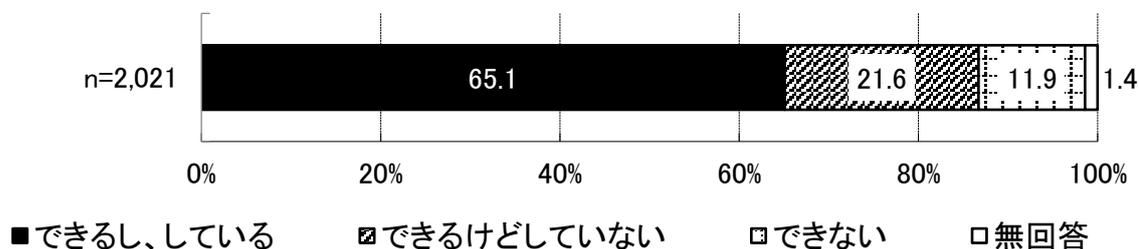
### 4-5 自分で食品・日用品の買物をしていますか。（1つだけ○）

- 「できるし、している」が 70.3%と最も高く、次いで「できるけどしていない」が 16.6%、「できない」が 11.3%と続いています。



### 4-6 自分で食事の用意をしていますか。（1つだけ○）

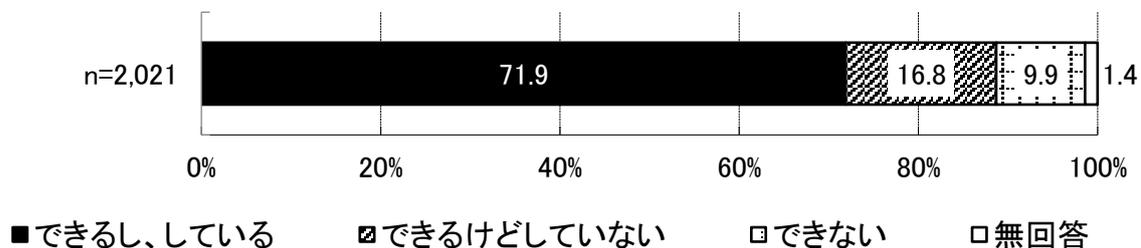
- 「できるし、している」が 65.1%と最も高く、次いで「できるけどしていない」が 21.6%、「できない」が 11.9%と続いています。



### (3) 金銭や書類の管理について

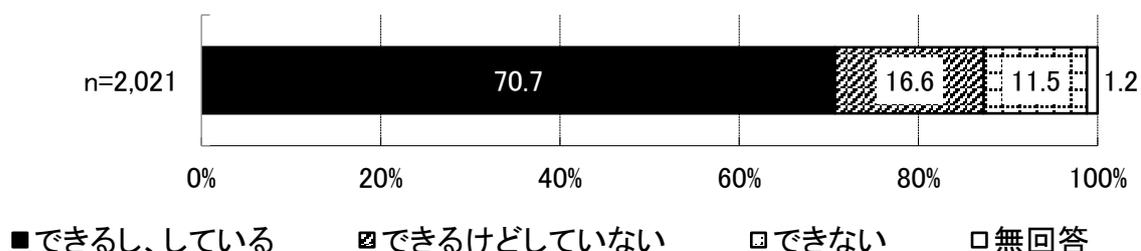
#### 4-7 自分で請求書の支払いをしていますか。(1つだけ○)

- 「できるし、している」が 71.9%と最も高く、次いで「できるけどしていない」が 16.8%、「できない」が 9.9%と続いています。



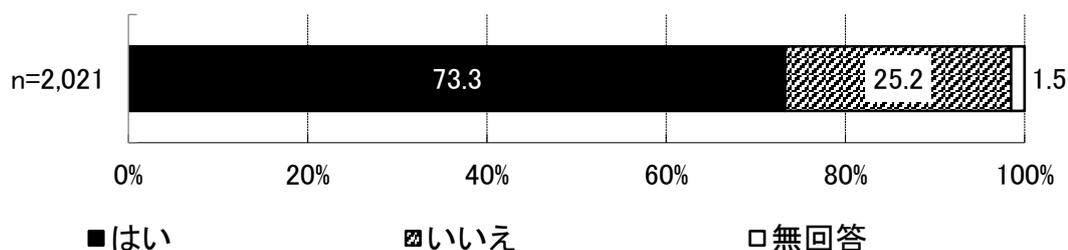
#### 4-8 自分で預貯金の出し入れをしていますか。(1つだけ○)

- 「できるし、している」が 70.7%と最も高く、次いで「できるけどしていない」が 16.6%、「できない」が 11.5%と続いています。



#### 4-9 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか。

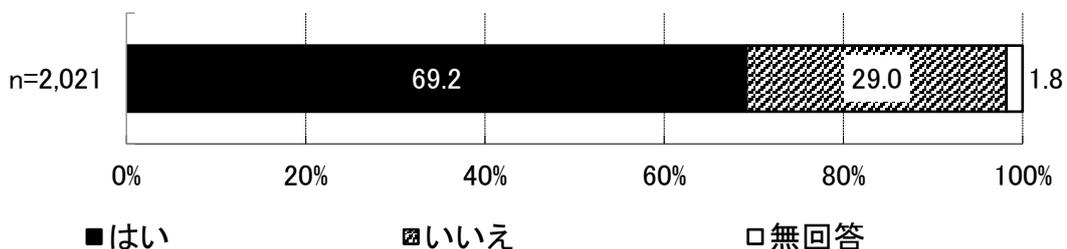
- 「はい」が 73.3%、「いいえ」が 25.2%となっています。



## (4) 社会動向や健康に対する関心

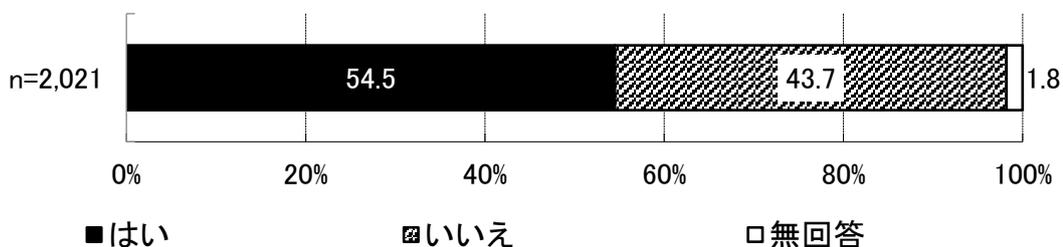
### 4-10 新聞を読んでいますか。

- 「はい」が69.2%、「いいえ」が29.0%となっています。



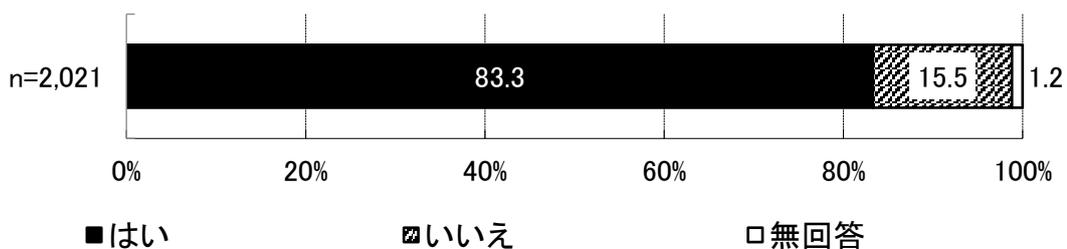
### 4-11 本や雑誌を読んでいますか。

- 「はい」が54.5%、「いいえ」が43.7%となっています。



### 4-12 健康についての記事や番組に関心がありますか。

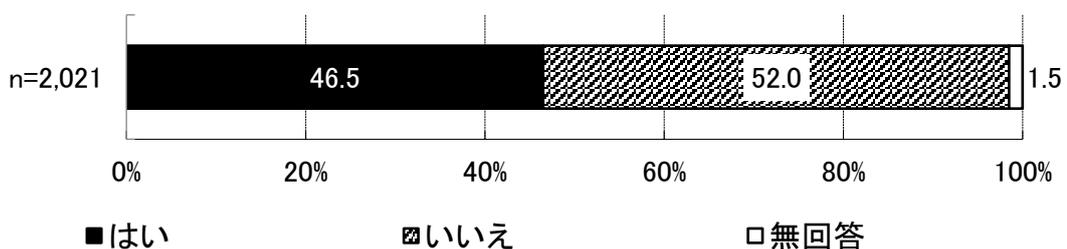
- 「はい」が83.3%、「いいえ」が15.5%となっています。



## (5) 友人などとの社会的関係

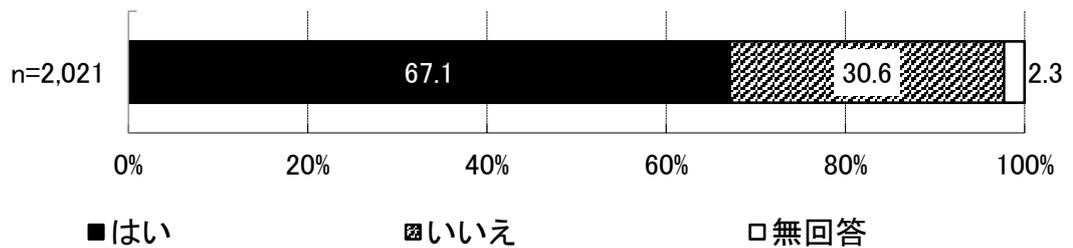
### 4-13 友人の家を訪ねていますか。

- 「いいえ」が52.0%、「はい」が46.5%となっています。



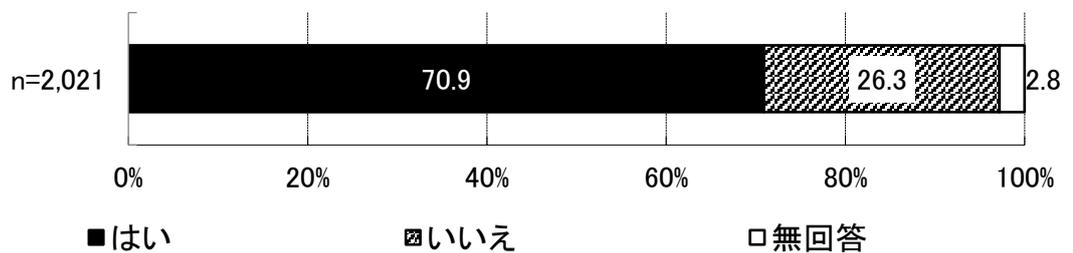
#### 4-14 家族や友人の相談にのっていますか。

- 「はい」が67.1%、「いいえ」が30.6%となっています。



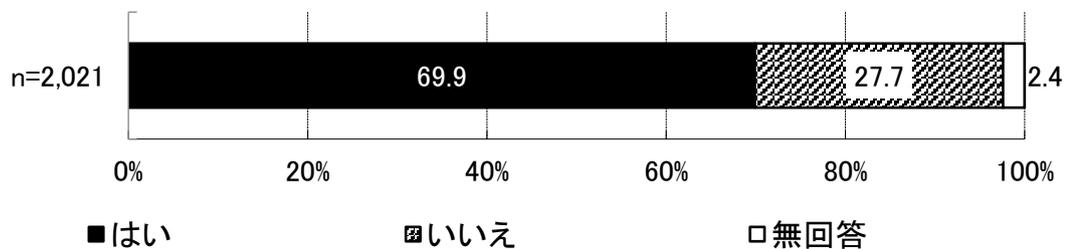
#### 4-15 病人を見舞うことができますか。

- 「はい」が70.9%、「いいえ」が26.3%となっています。



#### 4-16 若い人に自分から話しかけることがありますか

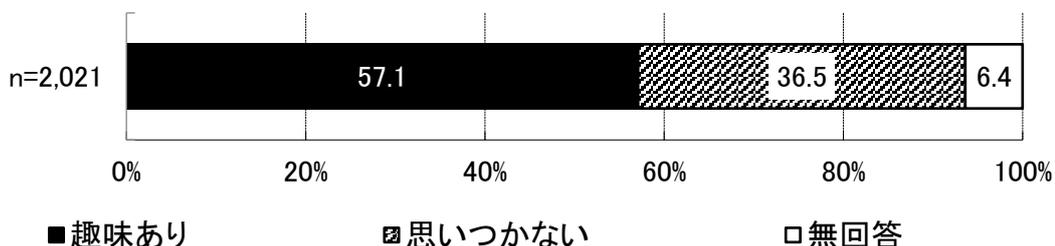
- 「はい」が69.9%、「いいえ」が27.7%となっています。



## (6) 趣味や生きがい

### 4-17 趣味はありますか。(1つだけ○)

- 「趣味あり」が57.1%、「思いつかない」が36.5%となっています。



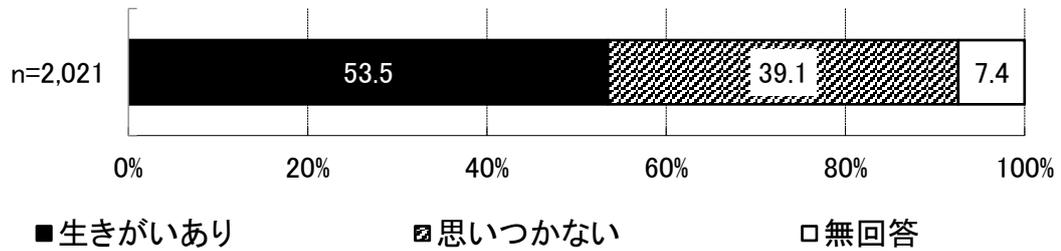
#### 【具体的な趣味 上位10】

花・庭木の手入れ・ガーデニング・園芸・野菜・畑・農作業	292 件	音楽・歌・カラオケ・コーラス・楽器	48 件
DIY・手芸・編み物・裁縫・パッチワーク・小物づくり	134 件	釣り	46 件
スポーツ・スポーツ観戦	97 件	映画・テレビ・観劇	38 件
読書	73 件	旅行・ドライブ・ツーリング	33 件
散歩・ウォーキング・ジョギング・山歩き	68 件	絵・絵手紙・書道・華道・茶道	28 件

- 日常生活圏域で見ると、山形では「趣味あり」が46.4%と比較的低くなっています。
- 年齢3区分で見ると、85歳～では「趣味あり」が46.6%と、年齢が上がるほど同回答率が低くなっています。

#### 4-18 生きがいがありますか。(1つだけ○)

- 「生きがいあり」が53.5%、「思いつかない」が39.1%となっています。



#### 【具体的な生きがい 上位10】

子どもや孫の成長・家族との生活	310 件	友達・友人との関わり	32 件
花・庭木の手入れ・ガーデニング・園芸・野菜・畑・農作業	106 件	散歩・ウォーキング・ジョギング・山歩き	26 件
健康・元気	44 件	旅行・ドライブ・ツーリング	22 件
仕事	41 件	趣味全般	12 件
料理・食事	33 件	ペット	10 件

- 日常生活圏域で見ると、野田では「生きがいあり」が49.2%と比較的低くなっています。

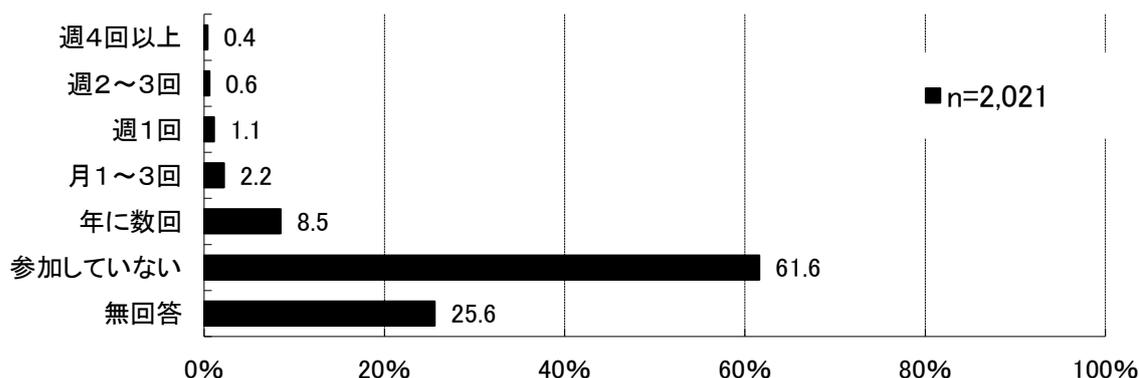
## 6 地域での活動について

### (1) 地域活動への参加状況

5-1 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。

#### ① ボランティアのグループ

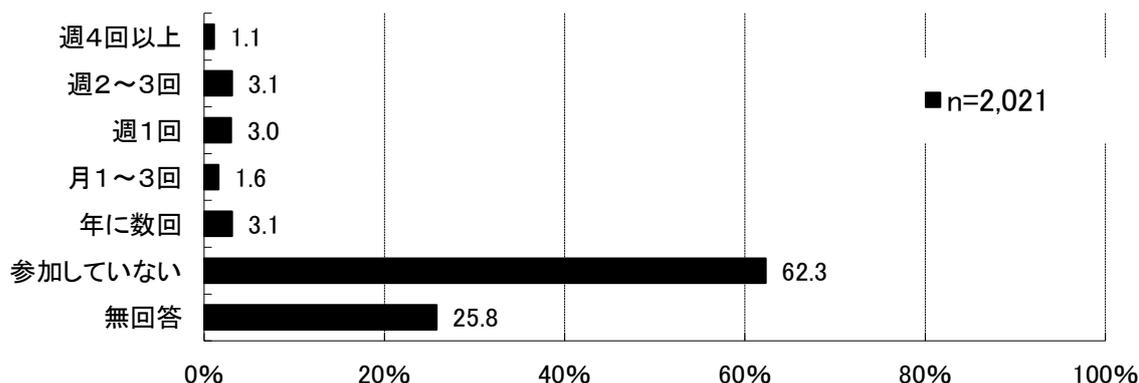
- 「参加していない」が61.6%と最も高く、次いで「年に数回」が8.5%、「月1～3回」が2.2%、「週1回」が1.1%と続いています。



- 日常生活圏域で見ると、山形では“週1回以上”の割合が3.9%と比較的高く、他の圏域では同割合が1.0%～2.4%となっています。

#### ② スポーツ関係のグループやクラブ

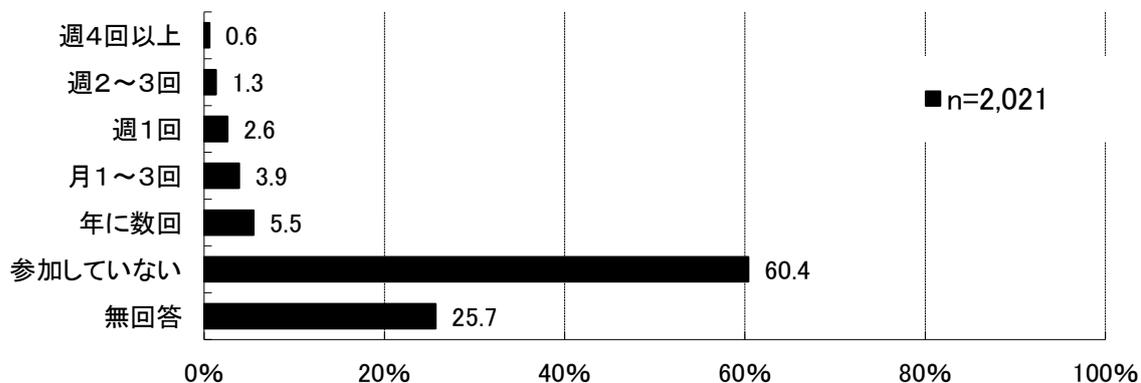
- 「参加していない」が62.3%と最も高く、次いで「週2～3回」が3.1%、「年に数回」が3.1%、「週1回」が3.0%と続いています。



- 性別で見ると、男女ともに“週1回以上”の割合が7.2%と、男女差は見られません。

### ③趣味関係のグループ

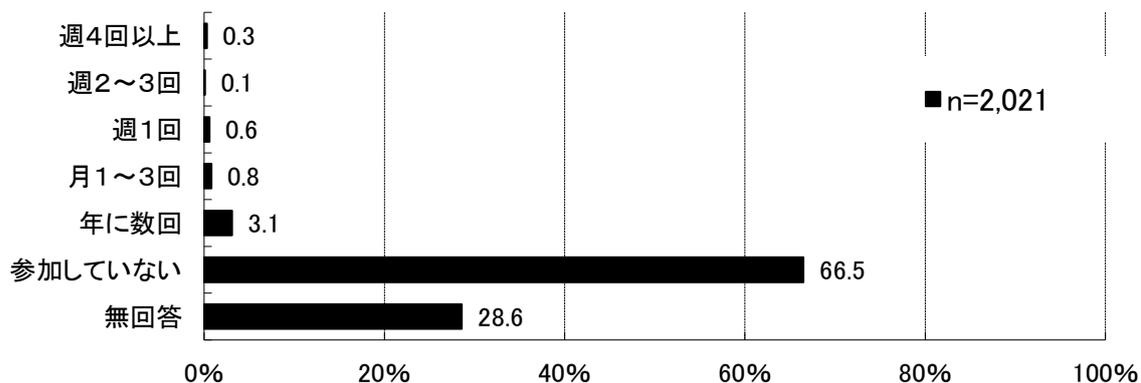
- 「参加していない」が60.4%と最も高く、次いで「年に数回」が5.5%、「月1～3回」が3.9%、「週1回」が2.6%と続いています。



- 年齢3区分で見ると、65～74歳では「参加していない」との回答が69.0%と比較的高くなっています。

### ④学習・教養サークル

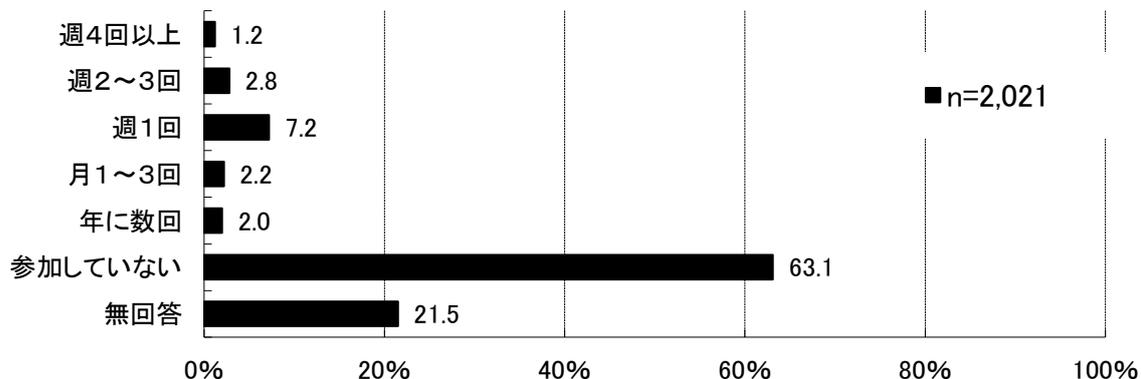
- 「参加していない」が66.5%と最も高く、次いで「年に数回」が3.1%、「月1～3回」が0.8%、「週1回」が0.6%と続いています。



- 年齢3区分で見ると、65～74歳では「参加していない」との回答が79.0%と比較的高くなっています。

⑤介護予防のための通いの場（「いきいき100歳体操、シルバーリハビリ体操」など）

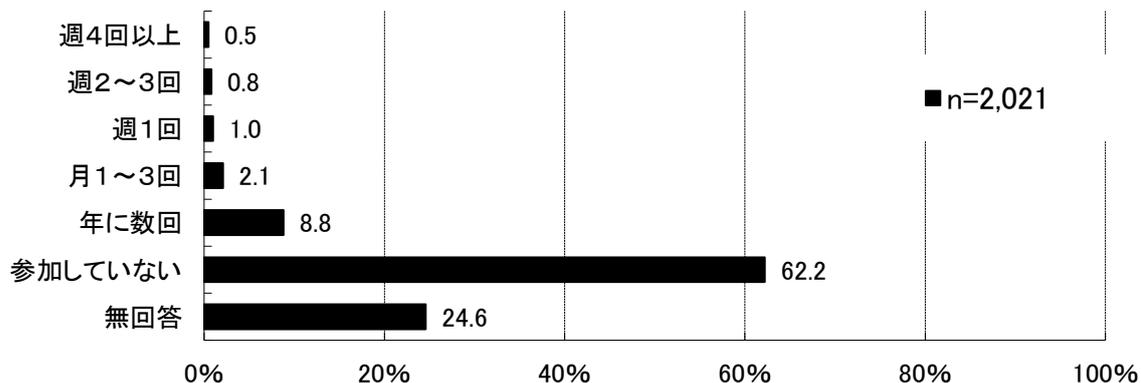
- 「参加していない」が63.1%と最も高く、次いで「週1回」が7.2%、「週2～3回」が2.8%、「月1～3回」が2.2%と続いています。



- 日常生活圏域で見ると、種市では“週1回以上”の割合が16.6%と比較的高く、他の圏域では同割合が2.4%～12.3%となっています。
- 性別で見ると、女性では“週1回以上”の割合が15.0%と、男性の同割合（5.8%）と比べて高くなっています。
- 要介護状態区分で見ると、総合事業対象者では“週1回以上”の割合が38.9%と比較的高くなっています。

⑥老人クラブ

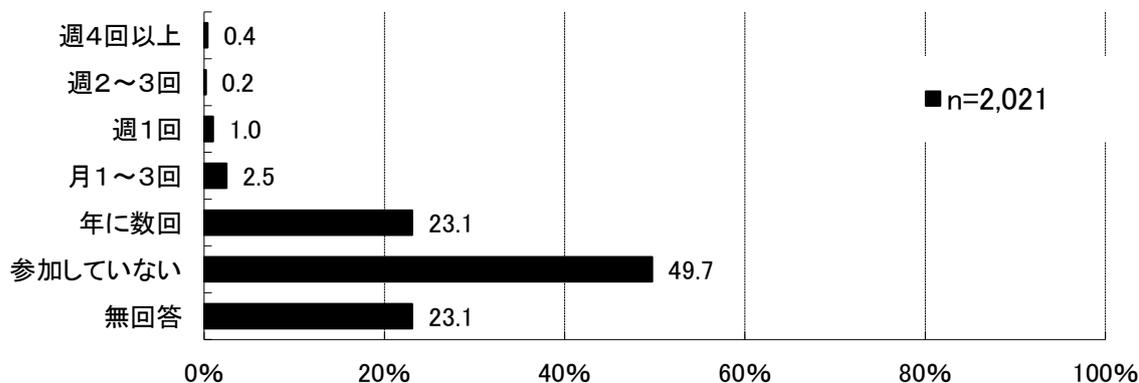
- 「参加していない」が62.2%と最も高く、次いで「年に数回」が8.8%、「月1～3回」が2.1%、「週1回」が1.0%と続いています。



- 日常生活圏域で見ると、“年に数回以上”の参加率は、普代が27.1%と最も高く、次いで山形が18.9%と続いています。
- 年齢3区分で見ると、“年に数回以上”の参加率は、65～74歳が5.6%、75～84歳が16.1%、85歳～が10.6%となっています。

### ⑦町内会・自治会

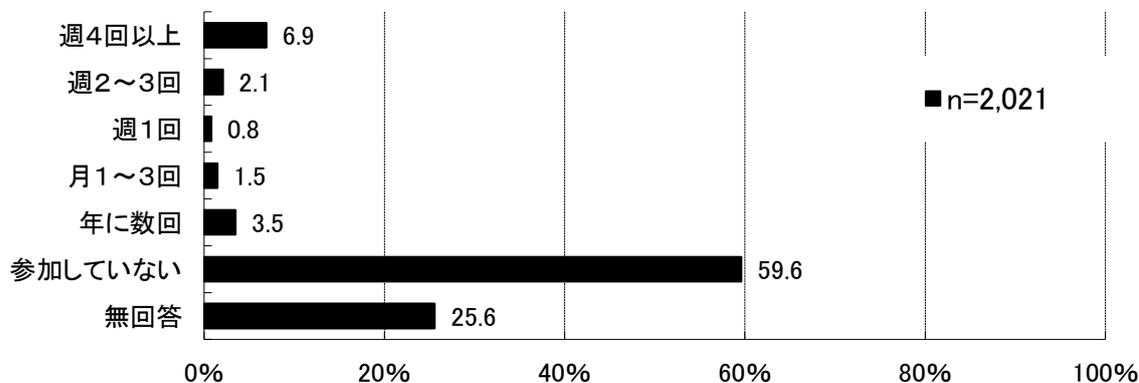
- 「参加していない」が49.7%と最も高く、次いで「年に数回」が23.1%、「月1～3回」が2.5%、「週1回」が1.0%と続いています。



- 日常生活圏域で見ると、“年に数回以上”の参加率は、山形が32.3%と最も高く、次いで久慈が31.3%と続いております、大野が21.0%と最も低くなっています。
- 年齢3区分で見ると、“年に数回以上”の参加率は、65～74歳が40.7%、75～84歳が27.2%、85歳～が11.3%となっています。

### ⑧収入のある仕事

- 「参加していない」が59.6%と最も高く、次いで「週4回以上」が6.9%、「年に数回」が3.5%、「週2～3回」が2.1%と続いています。

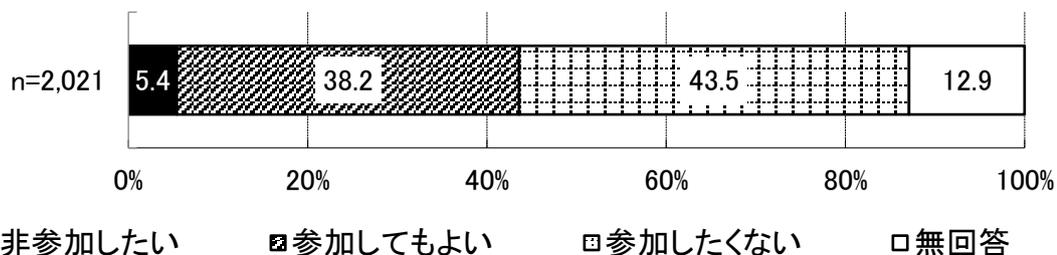


- 年齢3区分で見ると、“週1回以上”の割合は、65～74歳が24.5%、75～84歳が6.8%、85歳～が3.3%となっています。
- 要介護状態区分で見ると、“週1回以上”の割合は、一般高齢者が11.4%となっています。

## (2) 地域づくり活動への参加意向

5-2 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(1つだけ○)

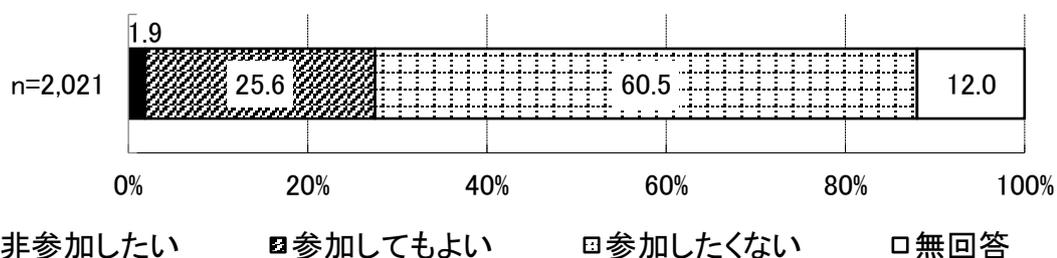
- 「参加したくない」が43.5%と最も高く、次いで「参加してもよい」が38.2%、「是非参加したい」が5.4%と続いています。



- 性別で見ると、「是非参加したい」と「参加してもよい」を合わせた割合は、男性が47.3%と、女性の同割合(41.1%)と比べて高くなっています。

5-3 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営・お世話役として参加してみたいと思いますか。(1つだけ○)

- 「参加したくない」が60.5%と最も高く、次いで「参加してもよい」が25.6%、「是非参加したい」が1.9%と続いています。



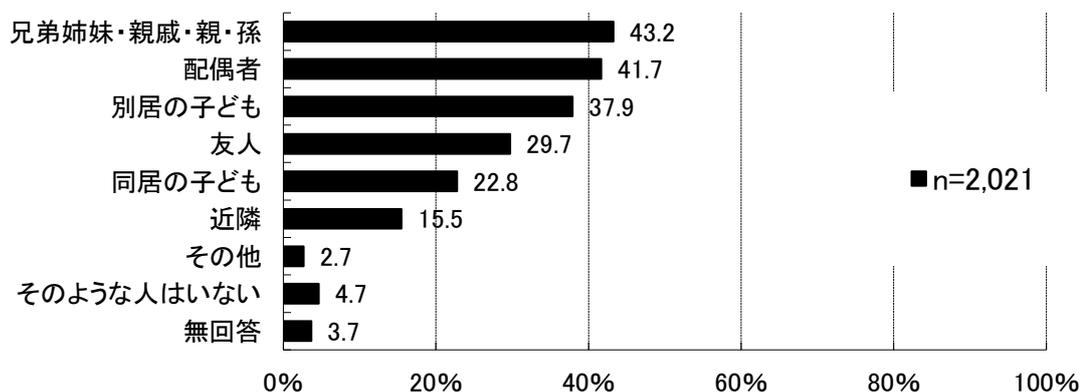
- 性別で見ると、「是非参加したい」と「参加してもよい」を合わせた割合は、男性が33.1%と、女性の同割合(23.7%)と比べて高くなっています。

## 7 たすけあいについて

### (1) 相談相手などについて

#### 6-1 あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人（いくつでも）

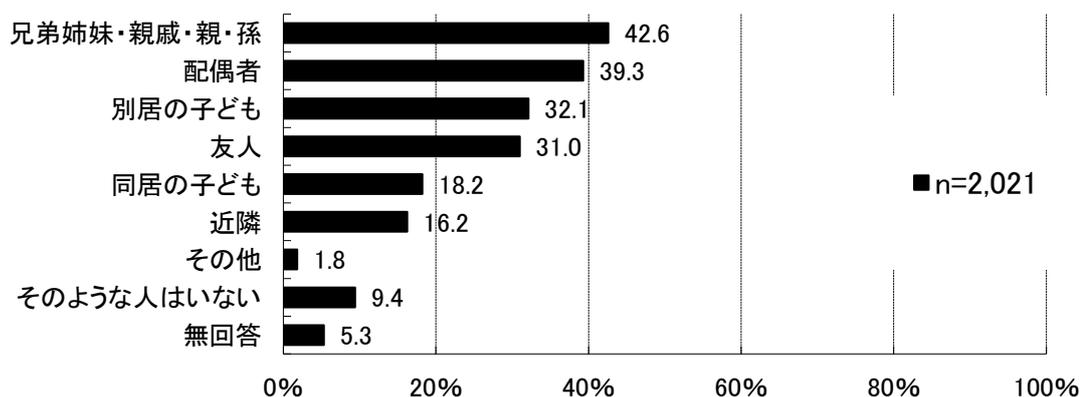
- 「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が 43.2%、「配偶者」が 41.7%とこれらが上位2つで、次いで「別居の子ども」が 37.9%、「友人」が 29.7%と続いています。



- 家族構成で見ると、1人暮らしでは「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が 49.5%と最も高く、次いで「別居の子ども」が 47.2%と続いています。

#### 6-2 反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人（いくつでも）

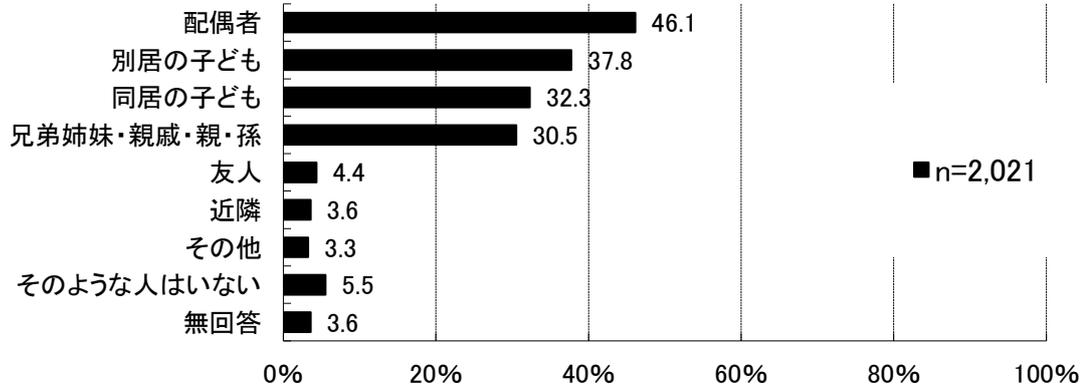
- 「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が 42.6%と最も高く、次いで「配偶者」が 39.3%、「別居の子ども」が 32.1%、「友人」が 31.0%と続いています。



- 家族構成で見ると、1人暮らしでは「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が 43.6%と最も高く、次いで「友人」が 40.5%と続いています。

### 6-3 あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人（いくつでも）

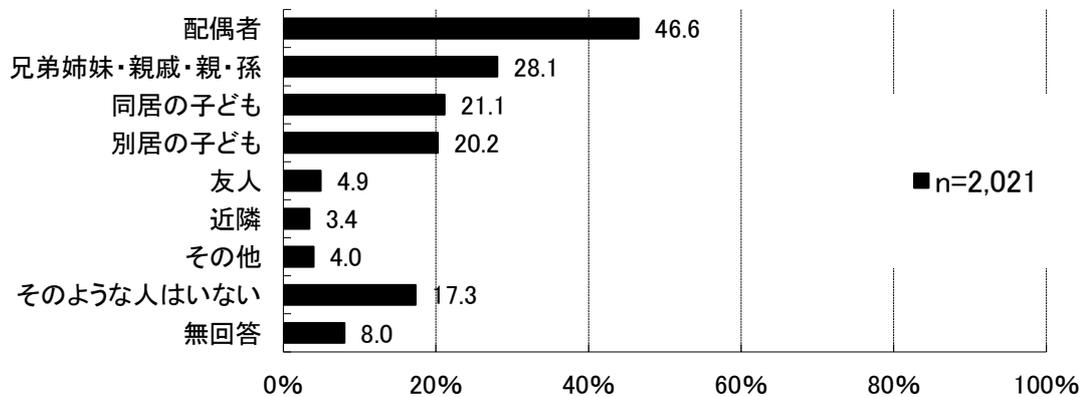
- 「配偶者」が 46.1%と最も高く、次いで「別居の子ども」が 37.8%、「同居の子ども」が 32.3%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が 30.5%と続いています。



- 家族構成で見ると、1人暮らしでは「別居の子ども」が 52.1%と最も高く、次いで「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が 39.6%と続いています。

### 6-4 反対に、看病や世話をしあける人（いくつでも）

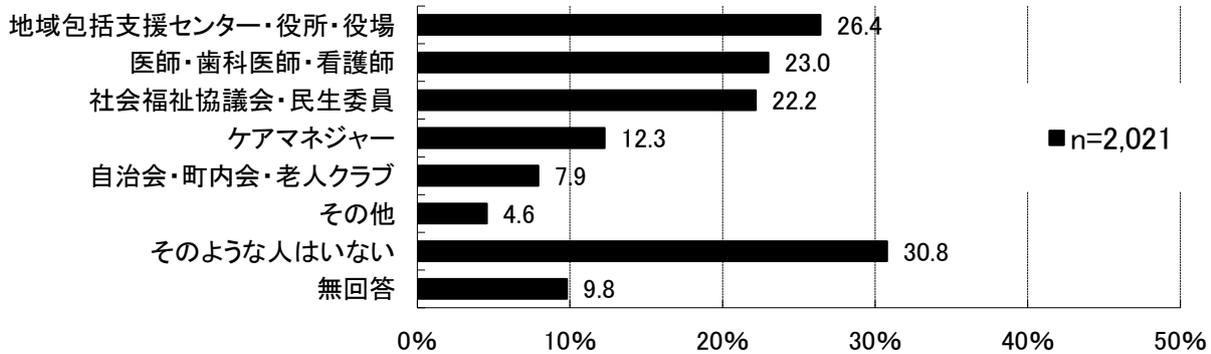
- 「配偶者」が 46.6%と最も高く、次いで「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が 28.1%、「同居の子ども」が 21.1%、「別居の子ども」が 20.2%と続いています。



- 家族構成で見ると、1人暮らしでは「そのような人はいない」が 36.7%と最も高く、次いで「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が 30.6%と続いています。

6-5 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。(いくつでも)

- 「そのような人はいない」が 30.8%と最も高く、次いで「地域包括支援センター・役所・役場」が 26.4%、「医師・歯科医師・看護師」が 23.0%、「社会福祉協議会・民生委員」が 22.2%と続いています。

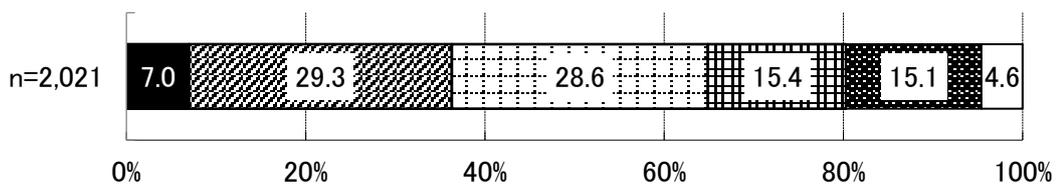


- 日常生活圏域で見ると、久慈では「そのような人はいない」が 38.2%、山形では「社会福祉協議会・民生委員」が 31.6%と最も高く、他の圏域はいずれも「地域包括支援センター・役所・役場」が最も高くなっています。
- 要介護状態区分で見ると、総合事業対象者、要支援1、要支援2のいずれも、「ケアマネジャー」が最も高くなっています。

(2) 友人との関係

6-6 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。(1つだけ○)

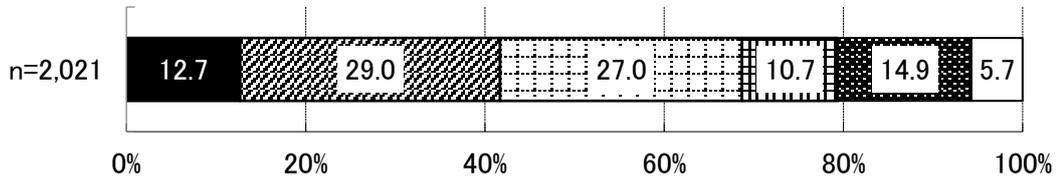
- 「週に何度かある」が 29.3%、「月に何度かある」が 28.6%とこれらが上位2つで、次いで「年に何度かある」が 15.4%、「ほとんどない」が 15.1%と続いています。



- 毎日ある ▣ 週に何度かある □ 月に何度かある ▣ 年に何度かある ■ ほとんどない □ 無回答
- 要介護状態区分で見ると、要支援1では「ほとんどない」が 25.6%、要支援2では同回答が 30.5%と比較的高くなっています。
- 家族構成で見ると、その他の世帯では「ほとんどない」が 23.9%と比較的高くなっています。

6-7 この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。(1つだけ○)  
 同じ人には何度会っても1人と数えることとします。

- 「1～2人」が29%、「3～5人」が27%とこれらが上位2つで、次いで「10人以上」が14.9%、「0人(いない)」が12.7%と続いています。

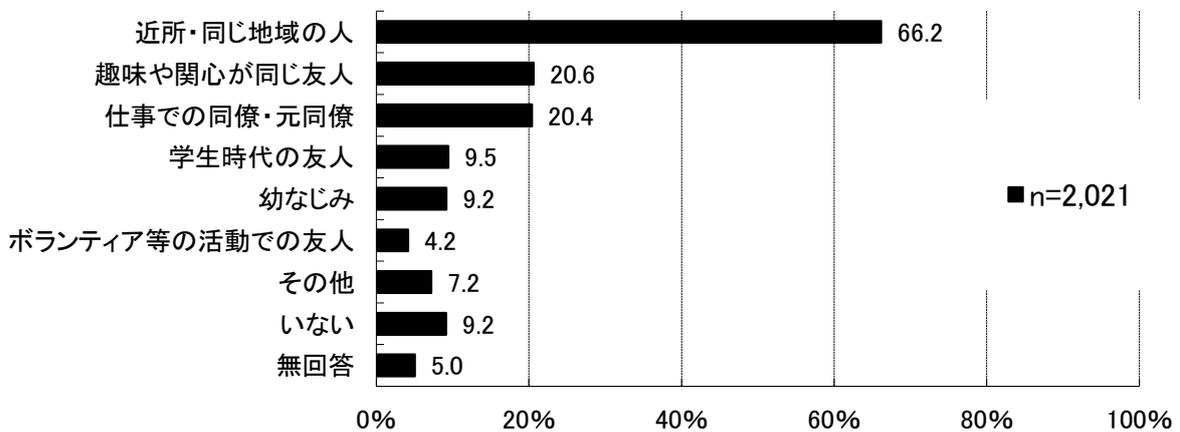


■0人(いない) ■1～2人 □3～5人 ■6～9人 ■10人以上 □無回答

- 要介護状態区分で見ると、要支援1では「0人(いない)」が23.3%、要支援2では同回答が25.2%と比較的高くなっています。
- 家族構成で見ると、その他の世帯では「ほとんどない」が21.4%と比較的高くなっています。

6-8 よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。(いくつでも)

- 「近所・同じ地域の人」が66.2%と最も高く、次いで「趣味や関心が同じ友人」が20.6%、「仕事での同僚・元同僚」が20.4%、「学生時代の友人」が9.5%と続いています。



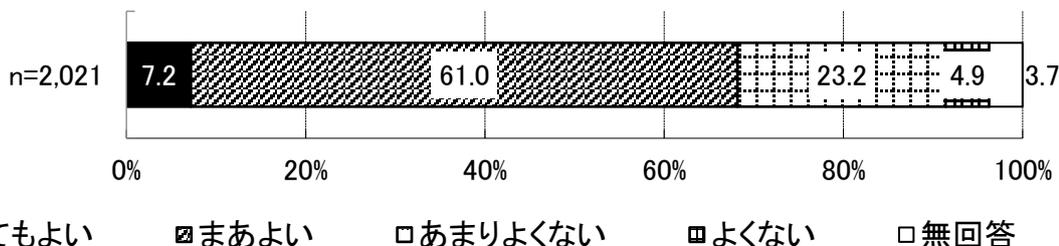
- 日常生活圏域で見ると、山形では「近所・同じ地域の人」が80.0%、普代では同回答が78.9%と比較的高く、久慈では同回答は54.3%となっており、圏域で同回答率に差が見られます。

## 8 健康について

### (1) 健康状態

7-1 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(1つだけ○)

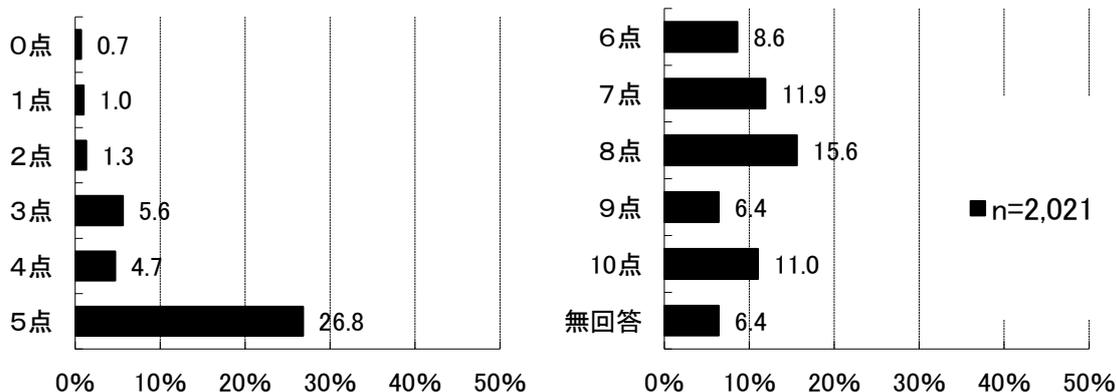
- 「まあよい」が61.0%と最も高く、次いで「あまりよくない」が23.2%、「とてもよい」が7.2%、「よくない」が4.9%と続いています。



- 日常生活圏域で見ると、山形では「とてもよい」と「まあよい」を合わせた割合が60.0%、大野では同割合が60.9%と比較的低くなっています。

7-2 あなたは、現在どの程度幸せですか。(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、点数に○をしてください)

- 「5点」が26.8%と最も高く、次いで「8点」が15.6%、「7点」が11.9%、「10点」が11.0%と続いています。
- 回答者全体の平均点は「6.6点」です。

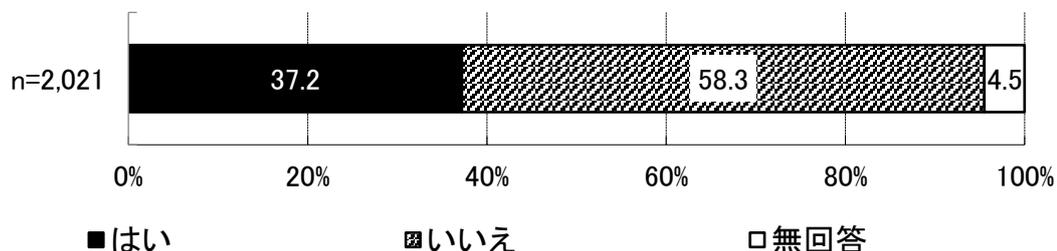


- 平均点は、日常生活圏域では普代が6.8点と最も高く、山形が5.8点と最も低くなっています。他の属性では、息子・娘との2世帯(6.7点)や夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)(6.6点)が比較的高く、要支援1(5.8点)や要支援2(5.8点)が比較的低くなっています。

## (2) こころの健康について

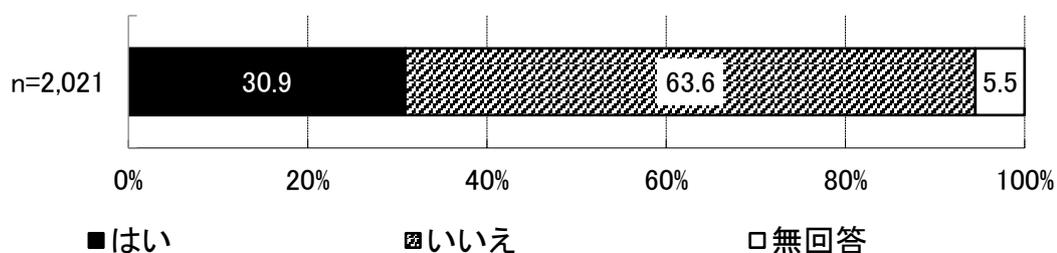
7-3 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。

- 「いいえ」が58.3%、「はい」が37.2%となっています。



7-4 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。

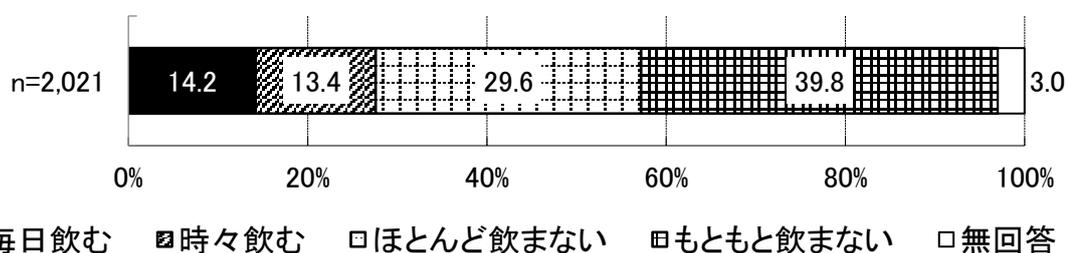
- 「いいえ」が63.6%、「はい」が30.9%となっています。



## (3) 嗜好品について

7-5 お酒は飲みますか。(1つだけ○)

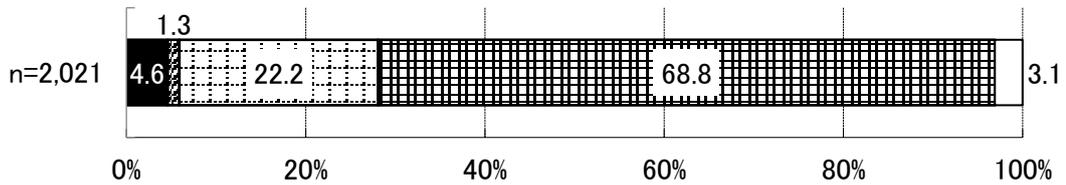
- 「もともと飲まない」が39.8%と最も高く、次いで「ほとんど飲まない」が29.6%、「ほぼ毎日飲む」が14.2%、「時々飲む」が13.4%と続いています。



- 性別で見ると、男性では「ほぼ毎日飲む」が31.2%と、女性の同回答(2.4%)と比べて高くなっており、「ほぼ毎日飲む」と「時々飲む」を合わせた飲酒率は、男性が51.5%、女性が11.0%となっています。

### 7-6 タバコは吸っていますか。(1つだけ○)

- 「もともと吸っていない」が 68.8%と最も高く、次いで「吸っていたがやめた」が 22.2%、「ほぼ毎日吸っている」が4.6%、「時々吸っている」が1.3%と続いています。



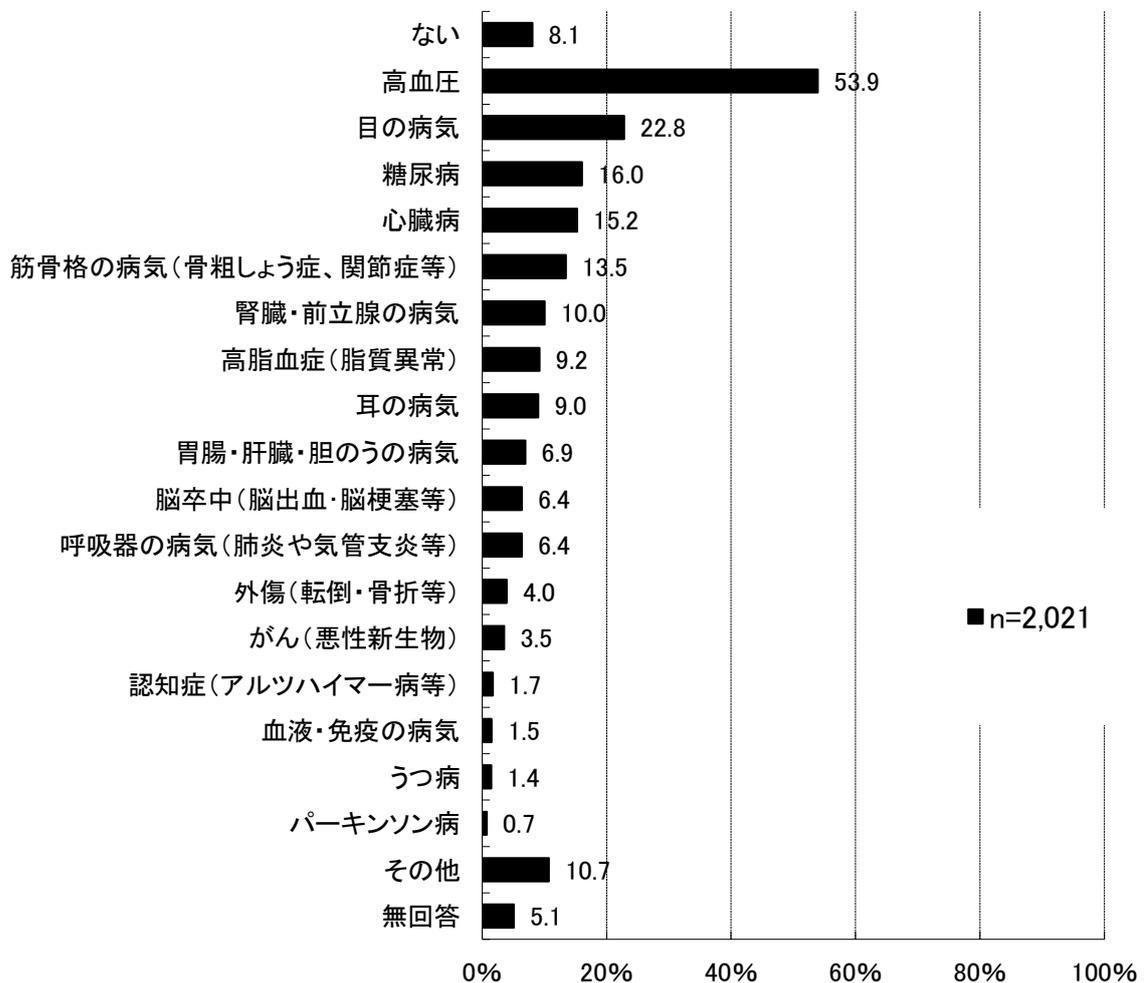
- ほぼ毎日吸っている
- ▣ 時々吸っている
- 吸っていたがやめた
- ▨ もともと吸っていない
- 無回答

- 性別で見ると、男性では「吸っていたがやめた」が 50.4%と最も高くなっています。「ほぼ毎日吸っている」と「時々吸っている」を合わせた喫煙率は、男性が 11.1%、女性が 2.3%となっています。

### (4) 病気について

#### 7-7 現在治療中、又は後遺症のある病気はありますか。(いくつでも)

- 「高血圧」が 53.9%と最も高く、次いで「目の病気」が 22.8%、「糖尿病」が 16.0%、「心臓病」が 15.2%と続いています。

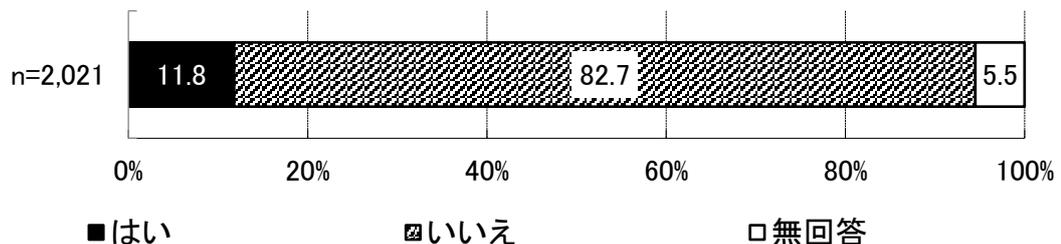


- いずれの属性も「高血圧」が最も高くなっています。
- 性別で見ると、男性では「糖尿病」や「心臓病」の回答率が女性と比べて高く、女性では「目の病気」や「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」の回答率が男性と比べて高くなっています。

## 9 認知症にかかる相談窓口の把握について

### 8-1 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。

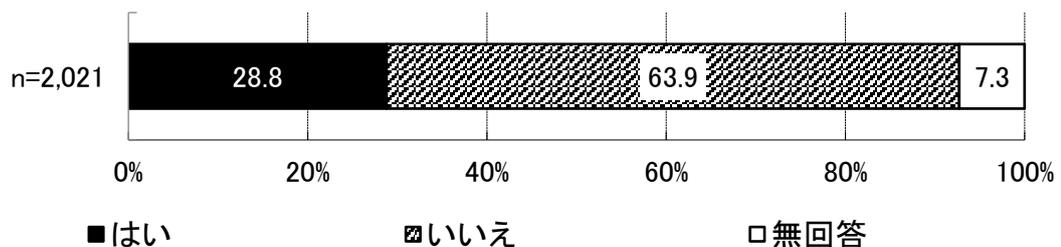
- 「いいえ」が 82.7%、「はい」が 11.8%となっています。



- 日常生活圏域で見ると、山形や大野、久慈、種市では「はい」が 10%以上となっている一方、普代と野田では同回答は 10%未満となっています。
- 要介護状態区分で見ると、一般高齢者では「はい」が 10.7%、総合事業対象者では 33.3%、要支援1では同回答が 16.1%、要支援2では同回答が 16.0%となっています。

### 8-2 認知症に関する相談窓口を知っていますか。

- 「いいえ」が 63.9%、「はい」が 28.8%となっています。



- 日常生活圏域で見ると、普代では「はい」が 36.1%と比較的高く、山形では同回答が 20.0%と比較的低くなっています。
- 認知症の症状の有無（本人又は家族）で見ると、“はい（本人又は家族に認知症の症状の人がいる）” の場合では「はい」が 48.3%、「いいえ」が 48.8%となっています。

# 10 生活機能評価等の分析

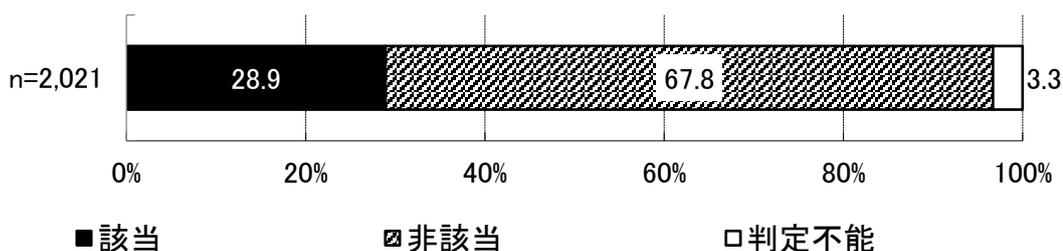
本調査の設問項目は、「老研式活動能力指標」など、高齢者の生活機能等の状況を判定する項目を盛り込んでいます。これら指標をもとに、生活機能等の分析を行います。

## (1) 生活機能評価

評価項目		設問項目	回答				判定基準
運動機能低下	問 2-1	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。	できるし、している	できるけれどしていない	できない	/	3項目以上が該当
			非該当		該当		
	問 2-2	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。	できるし、している	できるけれどしていない	できない		
			非該当		該当		
	問 2-3	15分位続けて歩いていますか。	できるし、している	できるけれどしていない	できない		
非該当			該当				
問 2-4	過去1年間に転んだ経験がありますか。	何度もある	1度ある	ない	非該当		
問 2-5	転倒に対する不安は大きいですか。	とても不安である	やや不安である	あまり不安でない	不安でない		
		該当		非該当			
転倒リスク	問 2-4 (再掲)	過去1年間に転んだ経験がありますか。	何度もある	1度ある	ない	非該当	該当
閉じこもり傾向	問 2-6	週に1回以上は外出していますか。	ほとんど外出しない	週1回	週2~4回	週5回以上	該当
			該当		非該当		
低栄養状態	問 3-1	BMI=体重(kg)÷(身長(m)×身長(m))	18.5未満	/			2項目ともに該当
	該当						
	問 3-7	6か月間で2~3kg以上の体重減少がありましたか。	はい	いいえ	/		
			該当				非該当
咀嚼機能低下	口腔機能低下	問 3-2	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。	はい	いいえ	/	
該当				非該当			
嚥下機能低下		問 3-3	お茶や汁物等でむせることがありますか。	はい	いいえ	/	
該当		非該当					
肺炎リスク	問 3-4	口の渇きが気になりますか。	はい	いいえ	/		
該当			非該当				
認知機能低下	問 4-1	物忘れが多いと感じますか。	はい	いいえ	/		該当
該当		非該当					
うつ傾向	問 7-3	この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。	はい	いいえ	/		
			該当				非該当
	問 7-4	この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。	はい	いいえ	/		
			該当				非該当

### ①運動機能低下

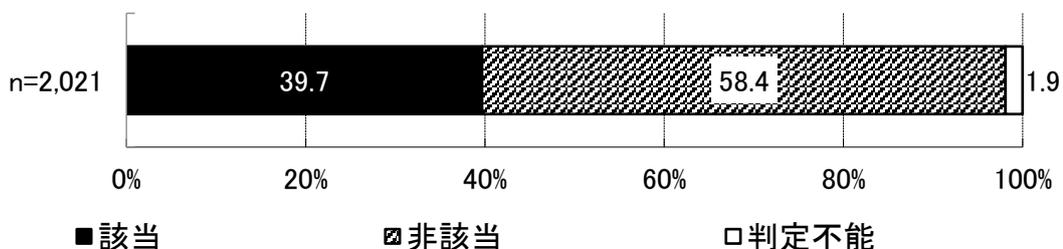
- 「非該当」が67.8%、「該当」が28.9%となっています。



- 日常生活圏域で見ると、大野では「該当」が36.3%、山形では34.8%と比較的高くなっています。
- 年齢3区分で見ると、65～74歳では「該当」が13.6%、75～84歳では28.3%、85歳～では50.9%と、85歳～では約半数がリスク該当者となっています。

### ②転倒リスク

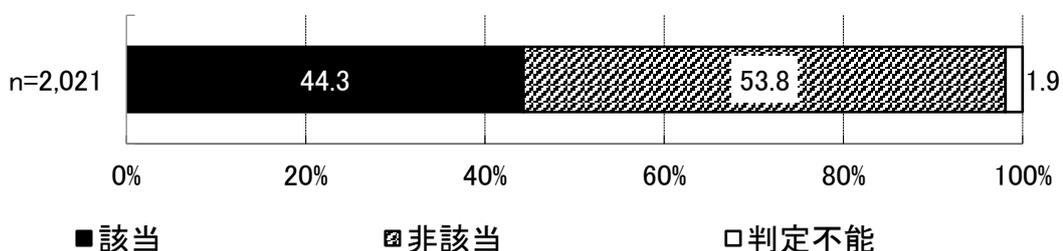
- 「非該当」が58.4%、「該当」が39.7%となっています。



- 日常生活圏域で見ると、山形では「該当」が46.5%、大野では43.9%と比較的高くなっています。
- 年齢3区分で見ると、65～74歳では「該当」が33.6%、75～84歳では38.9%、85歳～では50.3%と、85歳～では約半数がリスク該当者となっています。

### ③閉じこもり傾向

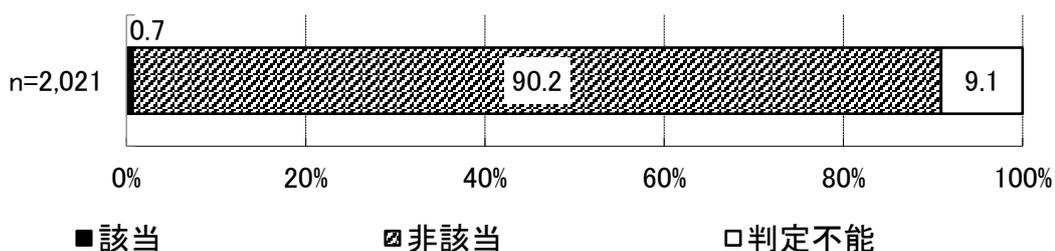
- 「非該当」が53.8%、「該当」が44.3%となっています。



- 日常生活圏域で見ると、山形では「該当」が60.0%、大野では57.4%と比較的高くなっています。
- 年齢3区分で見ると、65～74歳では「該当」が25.9%、75～84歳では47.0%、85歳～では57.1%と、75～84歳で約半数、85歳～で約60%がリスク該当者となっています。

#### ④低栄養状態

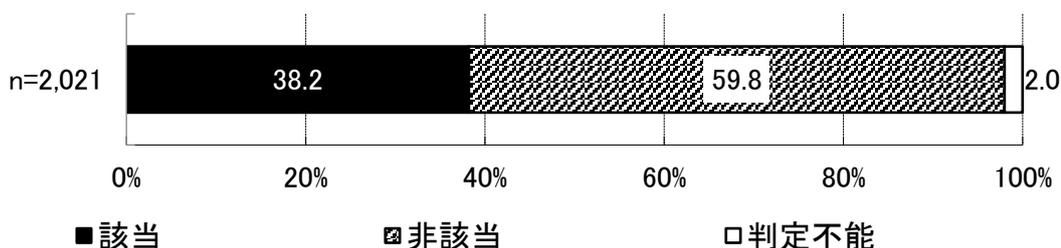
- 「非該当」が90.2%、「該当」が0.7%となっています。



- 要介護状態区分で見ると、総合事業対象者では「該当」が5.6%、要支援2では2.8%となっています。

#### ⑤咀嚼機能低下

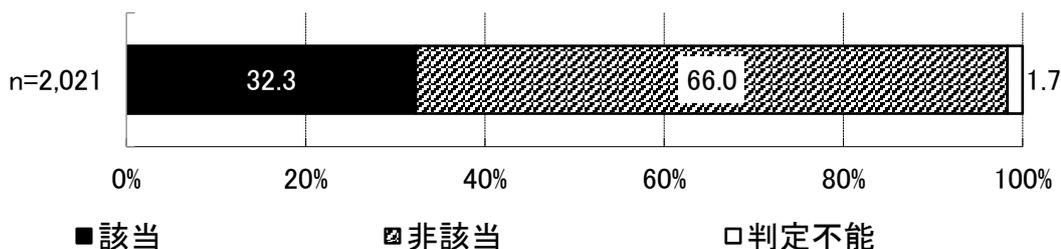
- 「非該当」が59.8%、「該当」が38.2%となっています。



- 日常生活圏域で見ると、普代では「該当」が21.1%と比較的低くなっています。
- 年齢3区分で見ると、65～74歳では「該当」が35.1%、75～84歳では36.3%、85歳～では49.7%と、85歳～では約半数がリスク該当者となっています。

#### ⑥嚥下機能低下

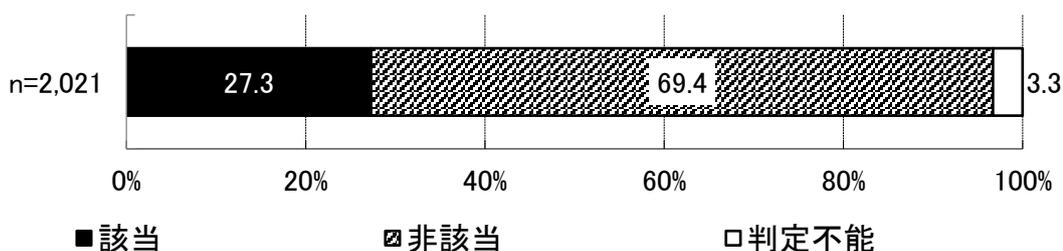
- 「非該当」が66.0%、「該当」が32.3%となっています。



- 日常生活圏域で見ると、山形では「該当」が38.1%、野田では36.8%と比較的高くなっています。
- 年齢3区分で見ると、65～74歳では「該当」が24.2%、75～84歳では33.6%、85歳～では37.2%となっています。

### ⑦肺炎リスク

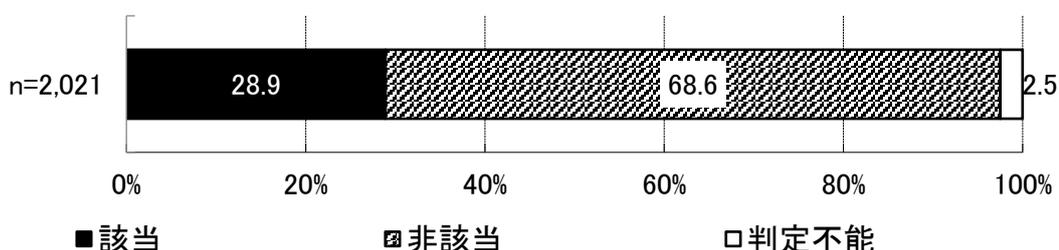
- 「非該当」が69.4%、「該当」が27.3%となっています。



- 年齢3区分で見ると、65～74歳では「該当」が20.7%、75～84歳では26.8%、85歳～では37.5%となっています。

### ⑧口腔機能低下

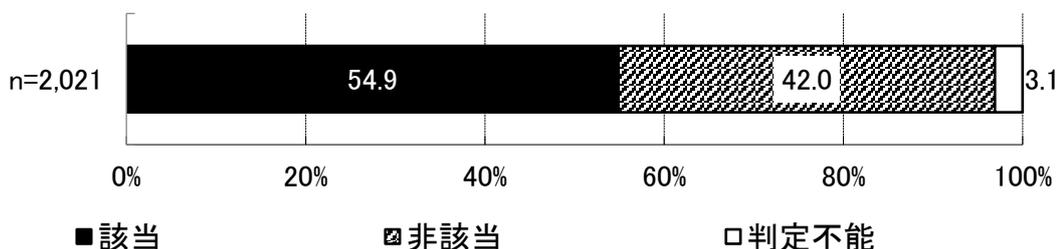
- 「非該当」が68.6%、「該当」が28.9%となっています。



- 日常生活圏域で見ると、野田では「該当」が33.7%と比較的高く、普代では18.1%と比較的低くなっています。
- 年齢3区分で見ると、65～74歳では「該当」が22.7%、75～84歳では28.3%、85歳～では39.3%となっています。
- 要介護状態区分で見ると、一般高齢者では「該当」が25.6%、総合事業対象者では44.4%、要支援1では46.7%、要支援2では45.0%となっています。

### ⑨認知機能低下

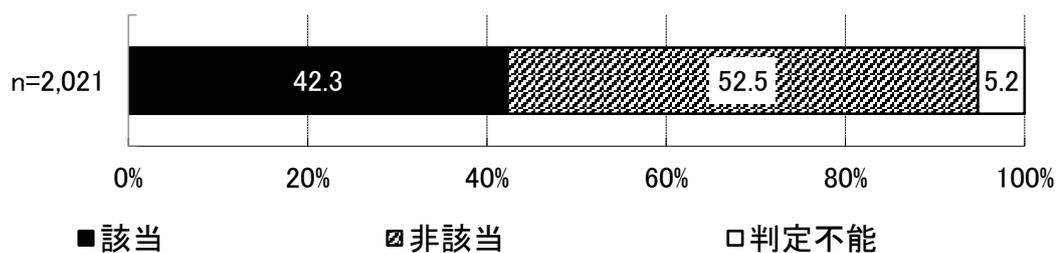
- 「該当」が54.9%、「非該当」が42.0%となっています。



- 日常生活圏域で見ると、山形では「該当」が67.8%と比較的高くなっています。
- 年齢3区分で見ると、65～74歳では「該当」が38.0%、75～84歳では58.3%、85歳～では63.1%と、75～84歳で約60%がリスク該当者となっています。

## ⑩うつ傾向

- 「非該当」が52.5%、「該当」が42.3%となっています。



- 日常生活圏域で見ると、普代では「該当」が36.1%、種市では37.4%と比較的低くなっています。
- 性別で見ると、女性では「該当」が45.3%と、男性（37.9%）と比べて高くなっています。
- 要介護状態区分で見ると、一般高齢者では「該当」が40.0%、総合事業対象者では61.1%、要支援1では52.8%、要支援2では54.2%となっています。

## (2) 老研式活動能力指標による評価

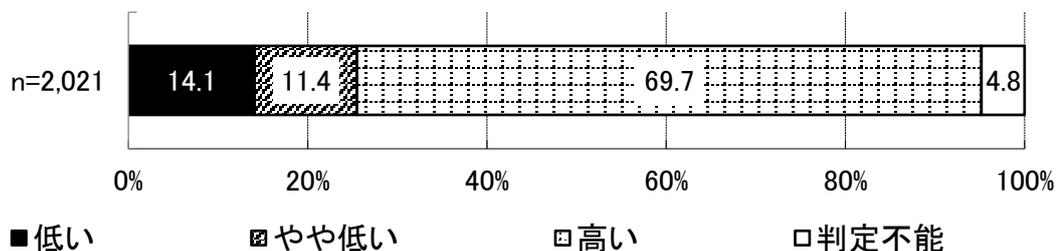
評価項目	設問項目		回答と点数					
手段的自立 評価	問 4-4	バスや電車を使って1人で外出していますか。(自家用車でも可)	できるし、している	1点	できるけどしていない	1点	できない	0点
	問 4-5	自分で食品・日用品の買物をしていますか。	できるし、している	1点	できるけどしていない	1点	できない	0点
	問 4-6	自分で食事の用意をしていますか。	できるし、している	1点	できるけどしていない	1点	できない	0点
	問 4-7	自分で請求書の支払いをしていますか。	できるし、している	1点	できるけどしていない	1点	できない	0点
	問 4-8	自分で預貯金の出し入れをしていますか。	できるし、している	1点	できるけどしていない	1点	できない	0点
知的能動性 評価	問 4-9	年金などの書類(市役所や病院などに出す書類)が書けますか。	はい	1点	いいえ	0点		
	問 4-10	新聞を読んでいますか。	はい	1点	いいえ	0点		
	問 4-11	本や雑誌を読んでいますか。	はい	1点	いいえ	0点		
	問 4-12	健康についての記事や番組に関心がありますか。	はい	1点	いいえ	0点		
社会的役割 評価	問 4-13	友人の家を訪ねていますか。	はい	1点	いいえ	0点		
	問 4-14	家族や友人の相談にのっていますか。	はい	1点	いいえ	0点		
	問 4-15	病人を見舞うことができますか。	はい	1点	いいえ	0点		
	問 4-16	若い人に自分から話しかけることがありますか。	はい	1点	いいえ	0点		

### 判定基準

評価項目	低い	やや低い	高い
手段的自立評価	3点以下	4点	5点
知的能動性評価	2点以下	3点	4点
社会的役割評価	2点以下	3点	4点
活動能力指数評価	8点以下	9~10点	11~13点

### ①手段的自立（IADL）評価

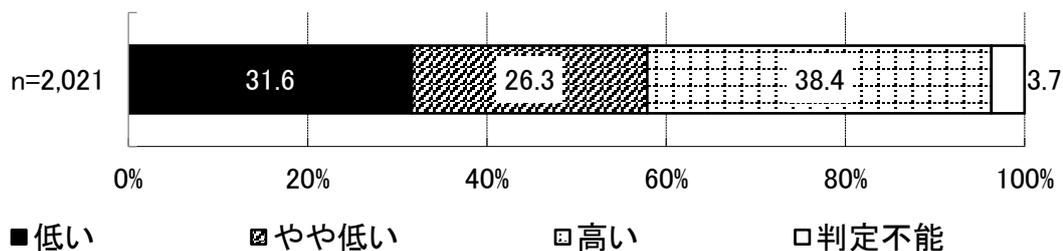
- 「高い」が69.7%と最も高く、次いで「低い」が14.1%、「やや低い」が11.4%と続いています。



- 日常生活圏域で見ると、山形では「低い」と「やや低い」を合わせた割合が37.4%と比較的高く、種市では19.8%と比較的低くなっています。
- 要介護状態区分で見ると、一般高齢者では「低い」と「やや低い」を合わせた割合が18.6%、総合事業対象者では38.9%、要支援1では54.4%、要支援2では73.3%となっています。

### ②知的能動性評価

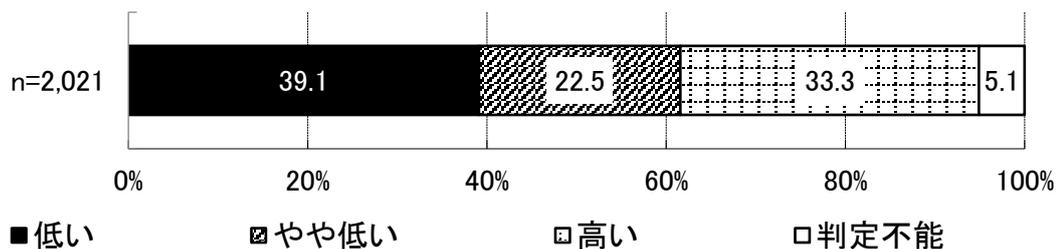
- 「高い」が38.4%と最も高く、次いで「低い」が31.6%、「やや低い」が26.3%と続いています。



- 日常生活圏域で見ると、山形では「低い」と「やや低い」を合わせた割合が69.0%、大野では65.9%と比較的高くなっています。
- 要介護状態区分で見ると、一般高齢者では「低い」と「やや低い」を合わせた割合が54.3%、総合事業対象者では50.0%、要支援1では76.1%、要支援2では80.9%となっています。
- 家族構成で見ると、その他の世帯では「低い」と「やや低い」を合わせた割合が68.3%と比較的高くなっています。

### ③社会的役割評価

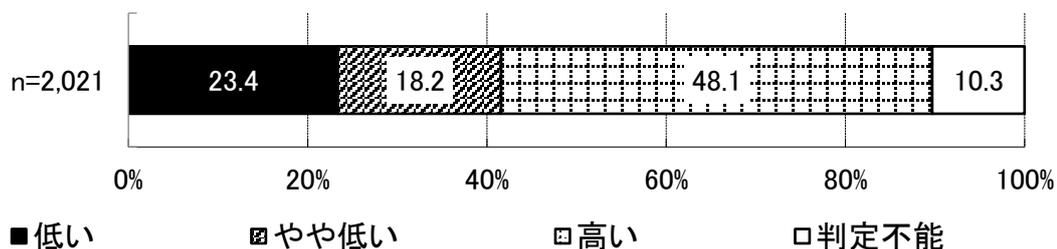
- 「低い」が39.1%と最も高く、次いで「高い」が33.3%、「やや低い」が22.5%と続いています。



- 日常生活圏域で見ると、普代では「低い」と「やや低い」を合わせた割合が51.8%と比較的低くなっています。
- 性別で見ると、男性では「低い」と「やや低い」を合わせた割合が64.6%と、女性の同割合（59.4%）と比べて高くなっています。
- 家族構成で見ると、その他の世帯では「低い」と「やや低い」を合わせた割合が69.9%と比較的高くなっています。

### ④活動能力指数評価

- 「高い」が48.1%と最も高く、次いで「低い」が23.4%、「やや低い」が18.2%と続いています。



- 日常生活圏域で見ると、山形では「低い」と「やや低い」を合わせた割合が50.3%と比較的高く、普代では36.2%と比較的低くなっています。
- 家族構成で見ると、その他の世帯では「低い」と「やや低い」を合わせた割合が53.7%と比較的高くなっています。

## Ⅱ 在宅介護実態調査の概要

### 1 調査概要

#### (1) 調査の目的

- ・介護保険法に基づき、令和5年度末までに「久慈広域連合第8期介護保険事業計画」を見直し、令和6年度を初年度とする第9期計画の策定が義務づけられています。
- ・この調査は、計画策定の基礎調査として、高齢者の日常生活や健康状態を把握するために実施しました。

#### (2) 調査の対象・調査方法

##### ①調査の対象

種類	対象
在宅介護実態調査	久慈広域管内における在宅の介護認定更新申請者

##### ②調査（配布）の方法・時期

- ・調査方法：久慈広域連合認定調査員及びケアマネージャーによるアンケートを用いた聞き取り調査
- ・調査実施期間：令和4年12月～令和5年8月

##### ③調査実施件数

種類	調査数(件)
在宅介護実態調査	343

<集計分析結果>

(単純集計版)

# 在宅介護実態調査の集計結果

～第9期介護保険事業計画の策定に向けて～

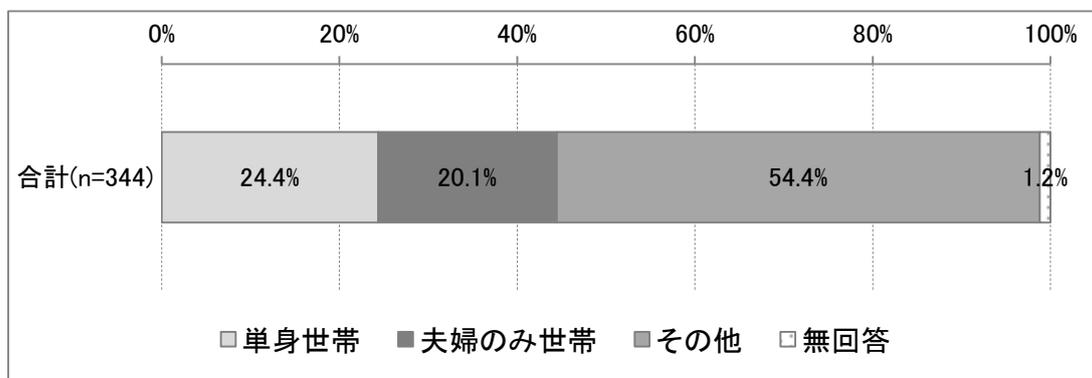
令和5年10月  
<久慈広域連合>

# 1 基本調査項目（A票）

## (1) 世帯類型

「その他」の割合が最も高く 54.4%となっている。次いで、「単身世帯（24.4%）」、「夫婦のみ世帯（20.1%）」となっている。

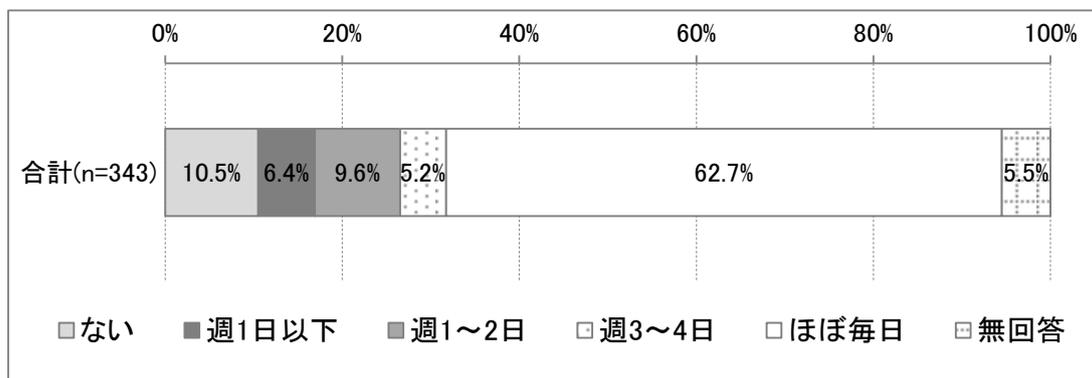
図表 1-1 世帯類型（単数回答）



## (2) 家族等による介護の頻度

「ほぼ毎日」の割合が最も高く 62.7%となっている。次いで、「ない（10.5%）」、「週1～2日（9.6%）」となっている。

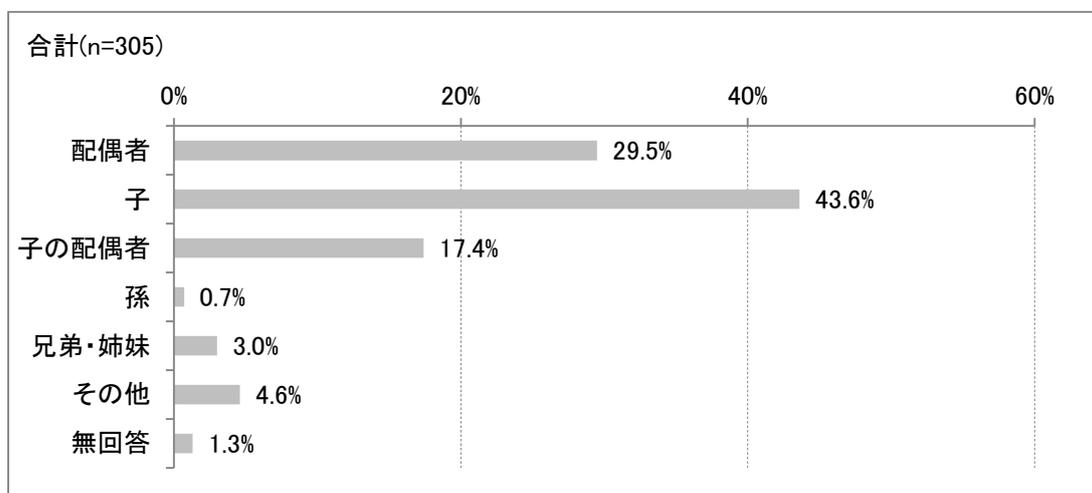
図表 1-2 家族等による介護の頻度（単数回答）



### (3) 主な介護者の本人との関係

「子」の割合が最も高く 43.6%となっている。次いで、「配偶者 (29.5%)」、「子の配偶者 (17.4%)」となっている。

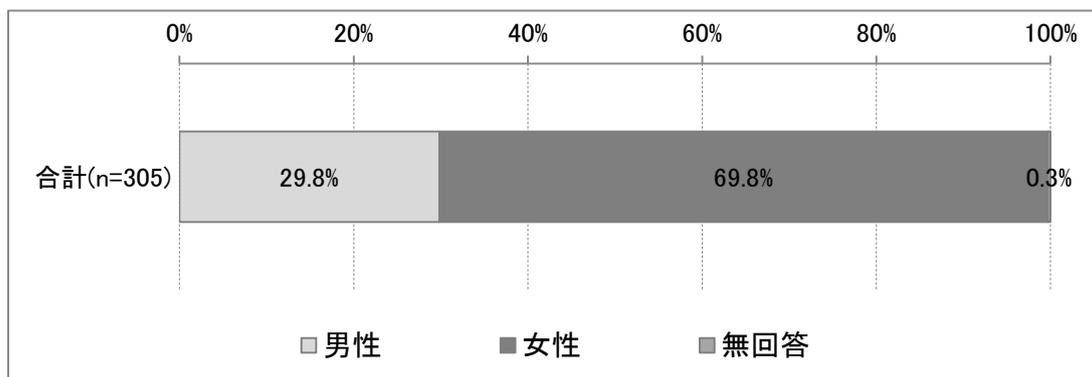
図表 1-3 ★主な介護者の本人との関係 (単数回答)



### (4) 主な介護者の性別

「女性」の割合が最も高く 69.8%となっている。次いで、「男性 (29.8%)」となっている。

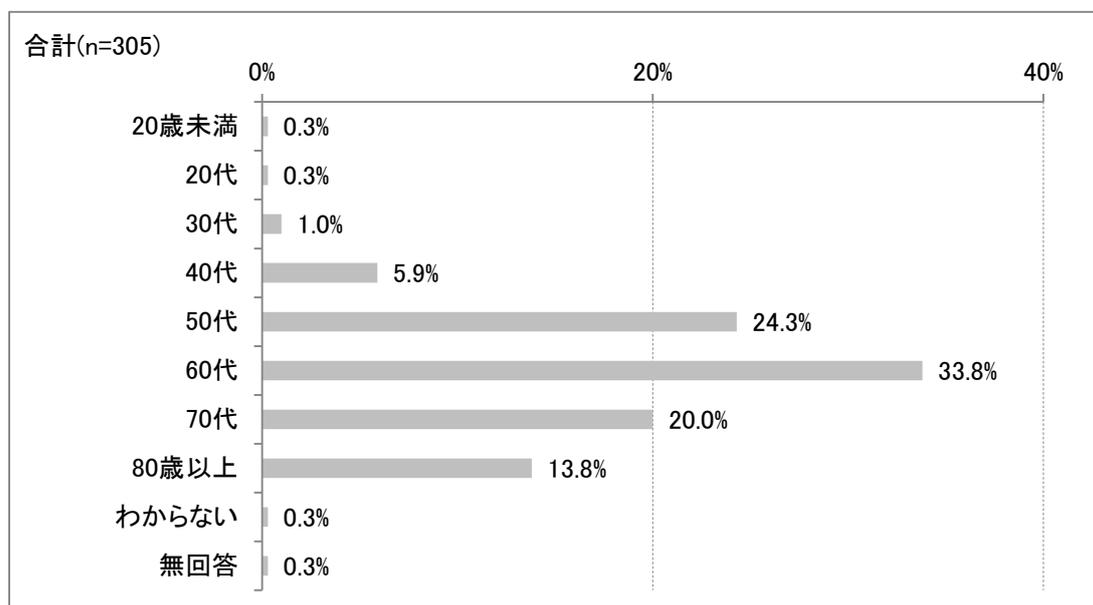
図表 1-4 ★主な介護者の性別 (単数回答)



(5) 主な介護者の年齢

「60代」の割合が最も高く 33.8%となっている。次いで、「50代 (24.3%)」、「70代 (20.0%)」となっている。

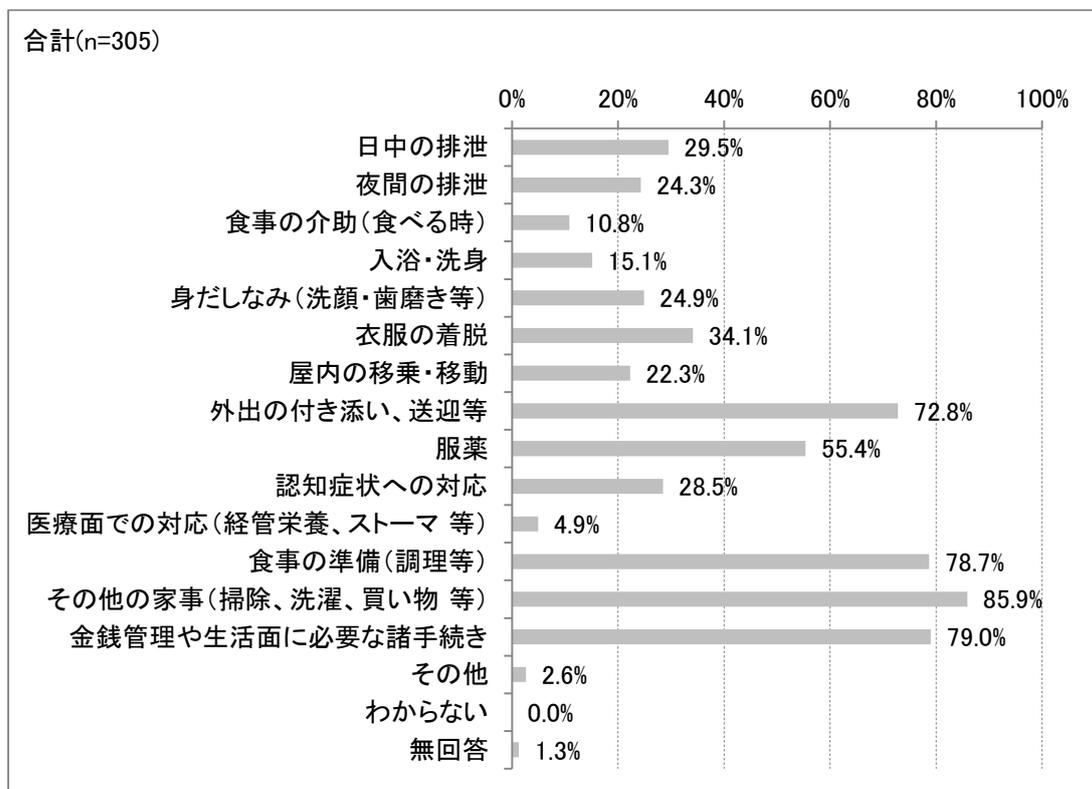
図表 1-5 主な介護者の年齢 (単数回答)



(6) 主な介護者が行っている介護

「その他の家事（掃除、洗濯、買い物 等）」の割合が最も高く 85.9%となっている。次いで、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き（79.0%）」、「食事の準備（調理等）（78.7%）」となっている。

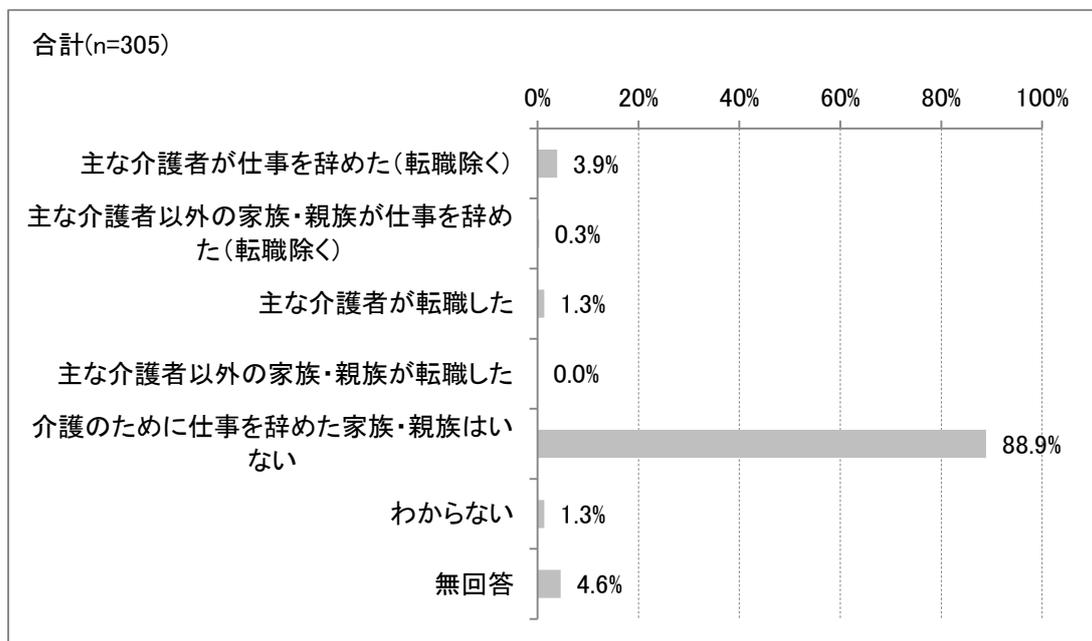
図表 1-6 ★主な介護者が行っている介護（複数回答）



### (7) 介護のための離職の有無

「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」の割合が最も高く 88.9%となっている。次いで、「主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）（3.9%）」、「主な介護者が転職した（1.3%）」、「わからない（1.3%）」となっている。

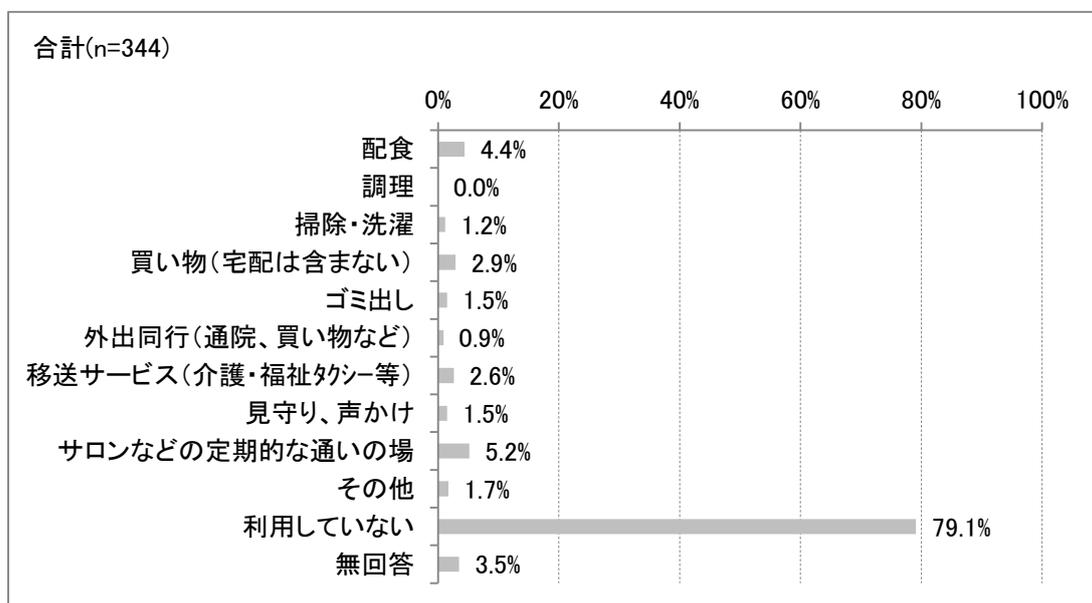
図表 1-7 介護のための離職の有無（複数回答）



### (8) 保険外の支援・サービスの利用状況

「利用していない」の割合が最も高く79.1%となっている。次いで、「サロンなどの定期的な通いの場（5.2%）」、「配食（4.4%）」となっている。

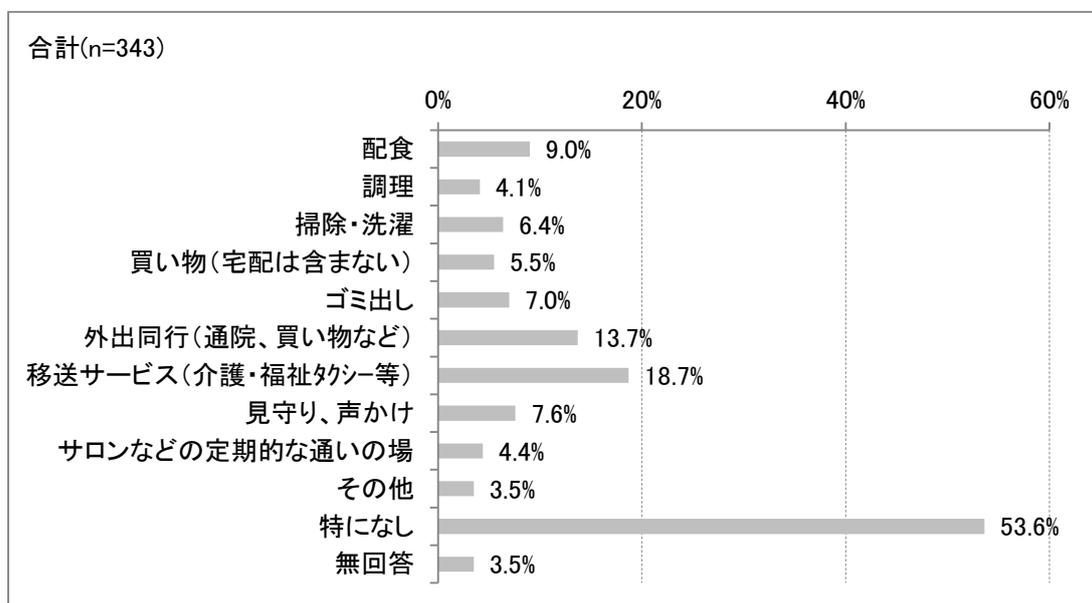
図表 1-8 ★保険外の支援・サービスの利用状況（複数回答）



(9) 在宅生活の継続のために充実が必要な支援・サービス

「特になし」の割合が最も高く 53.6%となっている。次いで、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）（18.7%）」、「外出同行（通院、買い物など）（13.7%）」となっている。

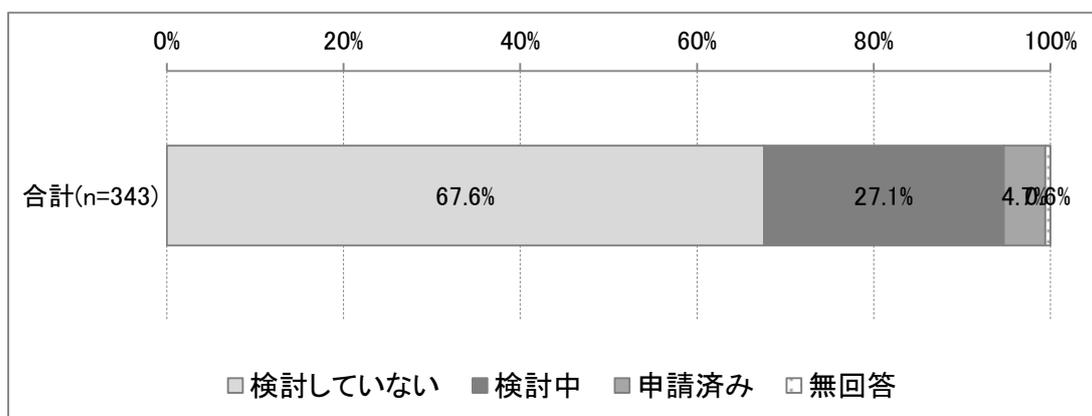
図表 1-9 ★在宅生活の継続のために充実が必要な支援・サービス（複数回答）



(10) 施設等検討の状況

「検討していない」の割合が最も高く 67.6%となっている。次いで、「検討中（27.1%）」、「申請済み（4.7%）」となっている。

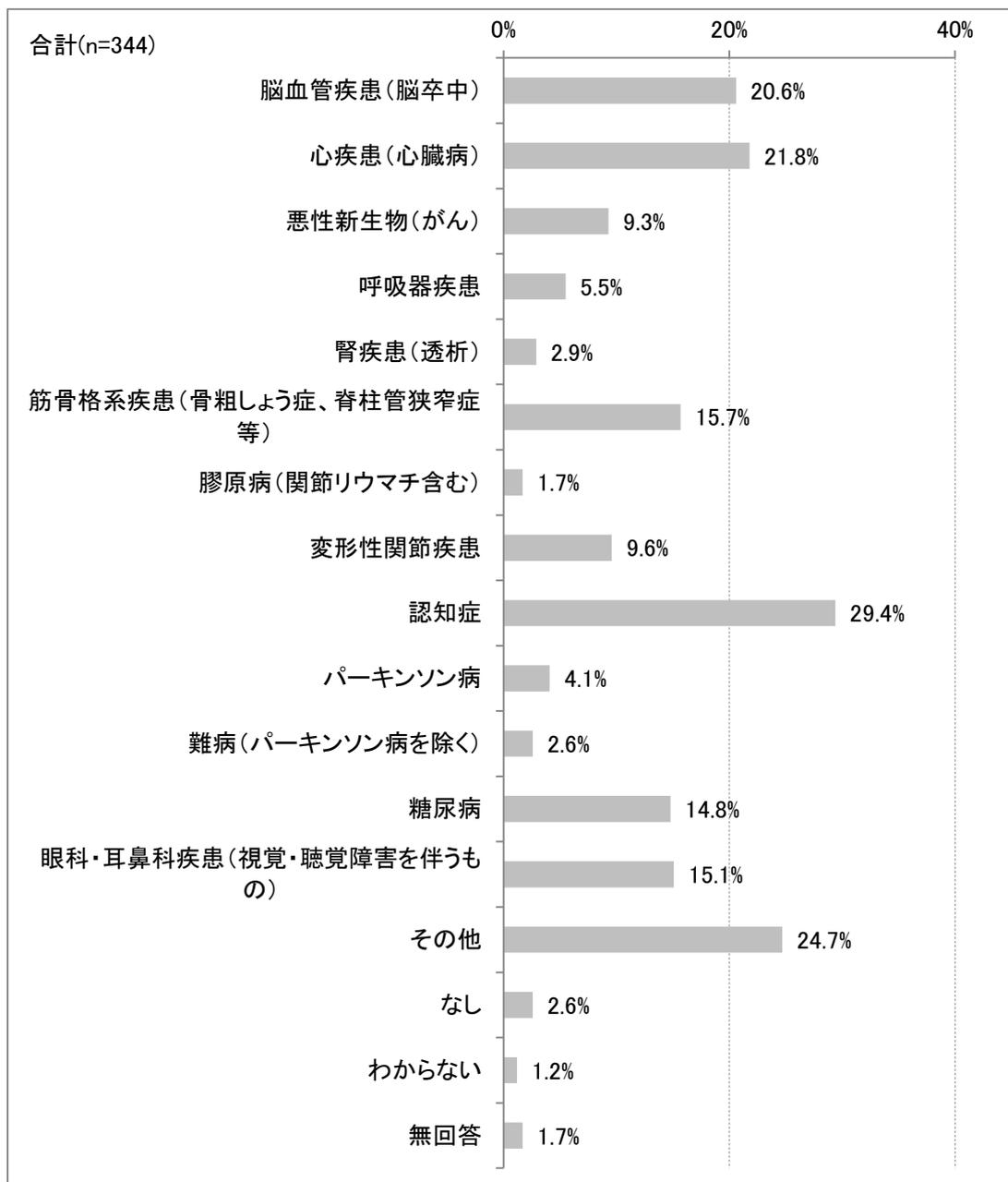
図表 1-10 施設等検討の状況（単数回答）



(11) 本人が抱えている傷病

「認知症」の割合が最も高く 29.4%となっている。次いで、「その他 (24.7%)」、「心疾患 (心臓病) (21.8%)」となっている。

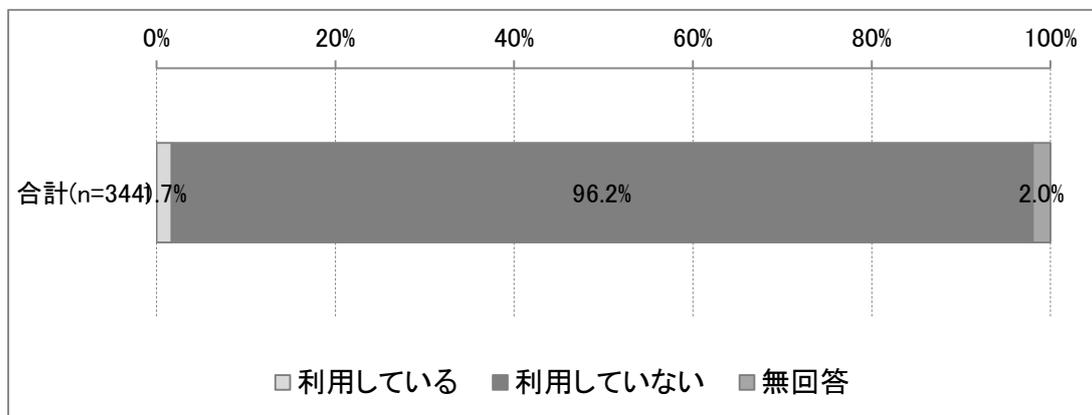
図表 1-11 ★本人が抱えている傷病 (複数回答)



(12) 訪問診療の利用の有無

「利用していない」の割合が最も高く 96.2%となっている。次いで、「利用している (1.7%)」となっている。

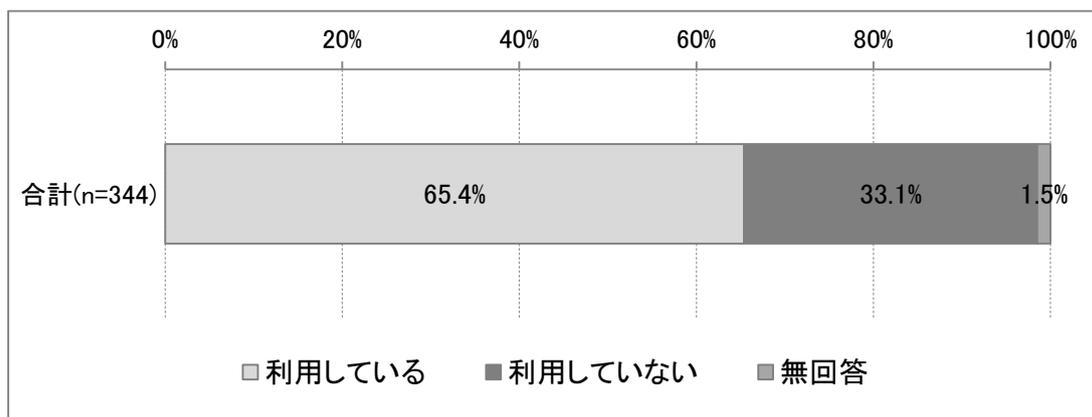
図表 1-12 ★訪問診療の利用の有無 (単数回答)



(13) 介護保険サービスの利用の有無

「利用している」の割合が最も高く 65.4%となっている。次いで、「利用していない (33.1%)」となっている。

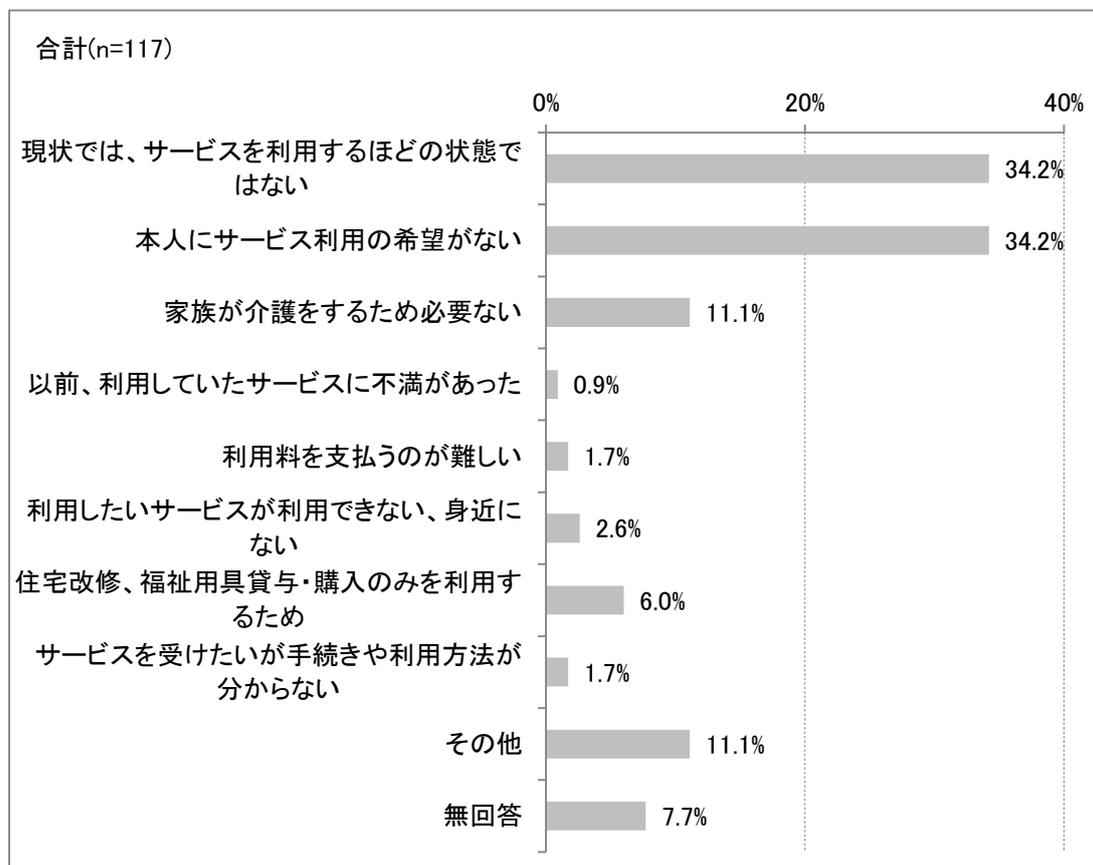
図表 1-13 ★介護保険サービスの利用の有無 (単数回答)



#### (14) 介護保険サービス未利用の理由

「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」、「本人にサービス利用の希望がない」の割合が高く、それぞれ34.2%となっている。次いで、「家族が介護をするため必要ない(11.1%)」、「その他(11.1%)」、「住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため(6.0%)」となっている。

図表 1-14 ★介護保険サービスの未利用の理由（複数回答）

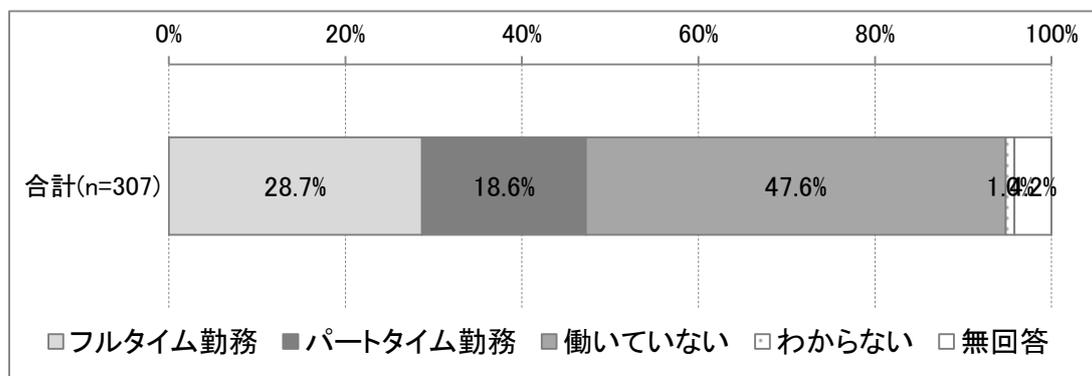


## 2 主な介護者様用の調査項目（B票）

### (1) 主な介護者の勤務形態

「働いていない」の割合が最も高く 47.6%となっている。次いで、「フルタイム勤務 (28.7%)」、「パートタイム勤務 (18.6%)」となっている。

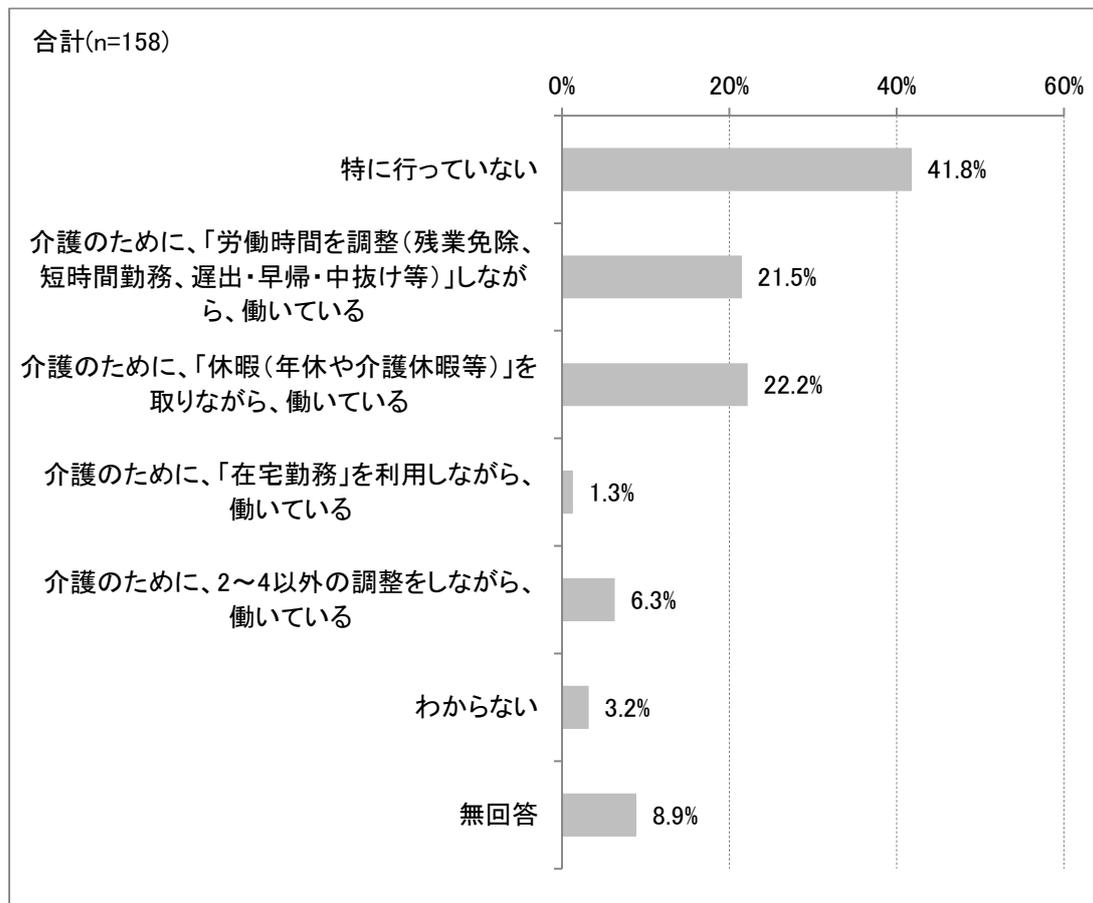
図表 2-1 主な介護者の勤務形態（単数回答）



## (2) 主な介護者の方の働き方の調整の状況

「特に行っていない」の割合が最も高く41.8%となっている。次いで、「介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている（22.2%）」、「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている（21.5%）」となっている。

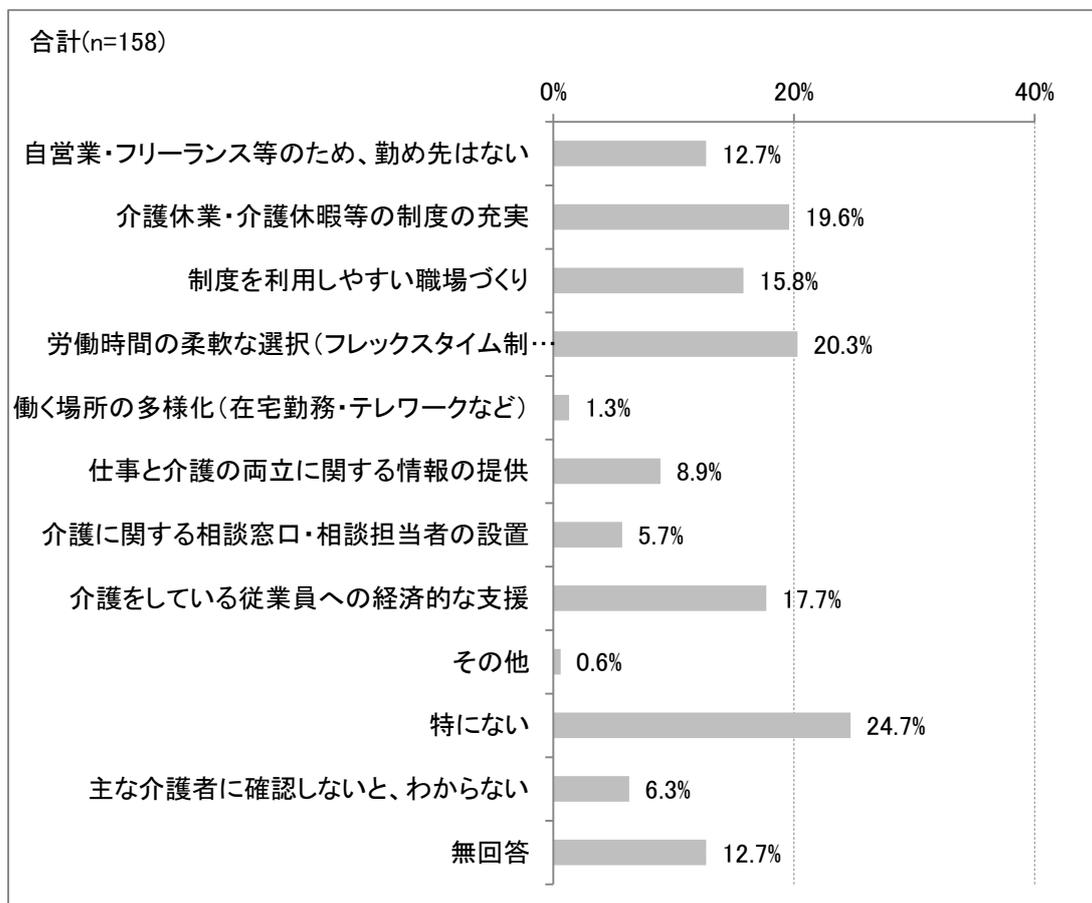
図表 2-2 主な介護者の働き方の調整状況（複数回答）



### (3) 就労の継続に向けて効果的であると考えられる勤め先からの支援

「特にない」の割合が最も高く 24.7%となっている。次いで、「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）（20.3%）」、「介護休業・介護休暇等の制度の充実（19.6%）」となっている。

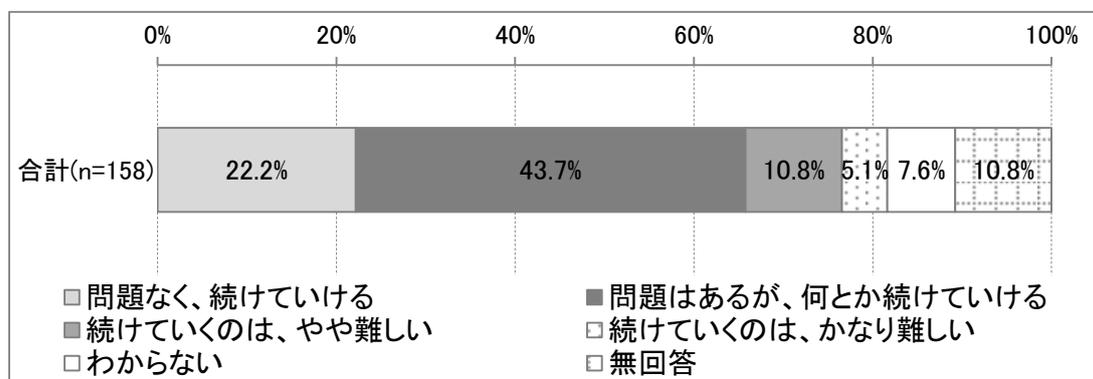
図表 2-3 ★就労の継続に向けて効果的であると考えられる勤め先からの支援（複数回答）



#### (4) 主な介護者の就労継続の可否に係る意識

「問題はあるが、何とか続けていける」の割合が最も高く 43.7%となっている。次いで、「問題なく、続けていける (22.2%)」、「続けていくのは、やや難しい (10.8%)」となっている。

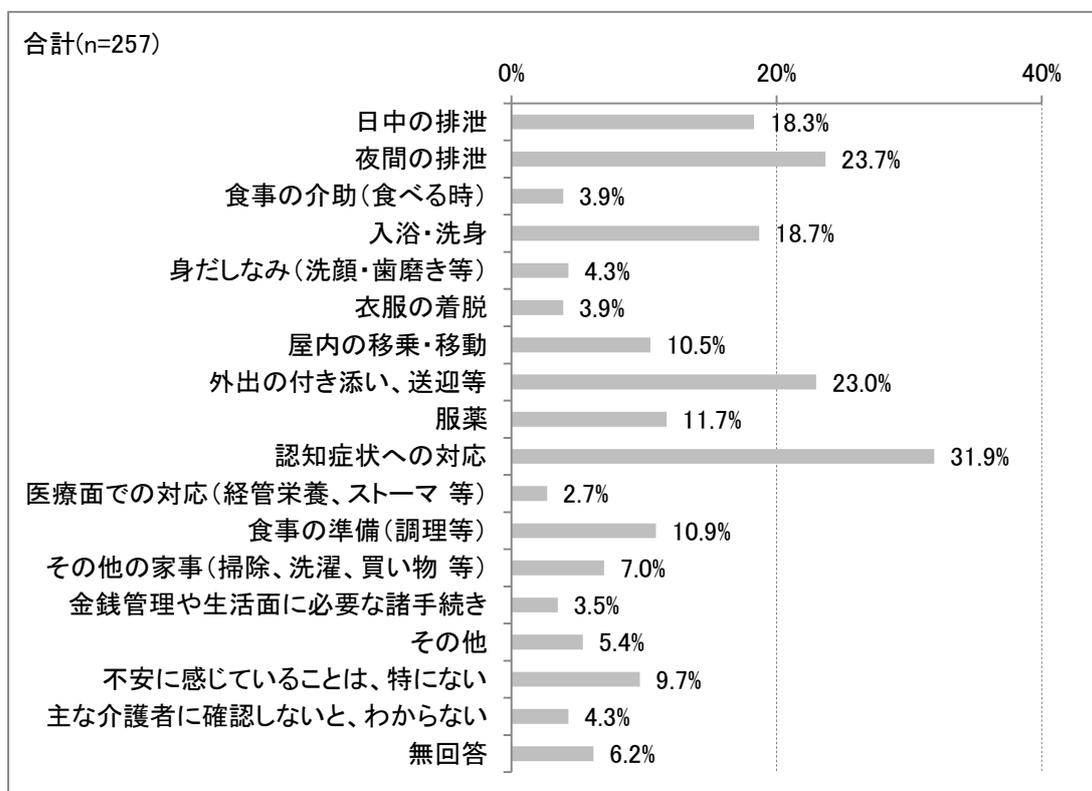
図表 2-4 主な介護者の就労継続の可否に係る意識 (単数回答)



(5) 今後の在宅生活の継続に向けて、主な介護者が不安に感じる介護

「認知症状への対応」の割合が最も高く 31.9%となっている。次いで、「夜間の排泄 (23.7%)」、「外出の付き添い、送迎等 (23.0%)」となっている。

図表 2-5 今後の在宅生活の継続に向けて、主な介護者が不安に感じる介護 (複数回答)

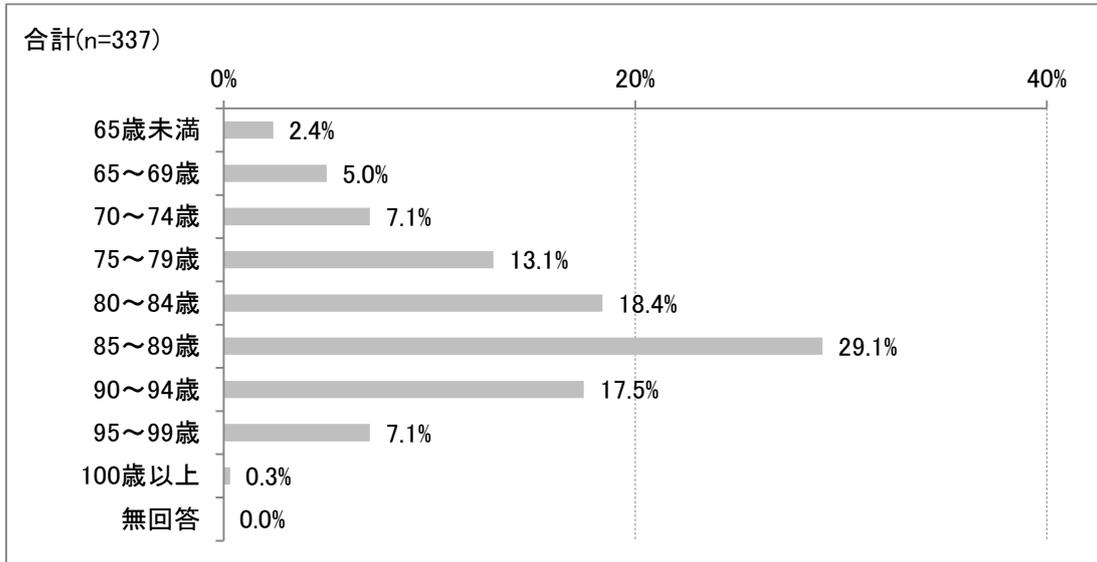


### 3 要介護認定データ

#### (1) 年齢

「85～89歳」の割合が最も高く29.1%となっている。次いで、「80～84歳（18.4%）」、「90～94歳（17.5%）」となっている。

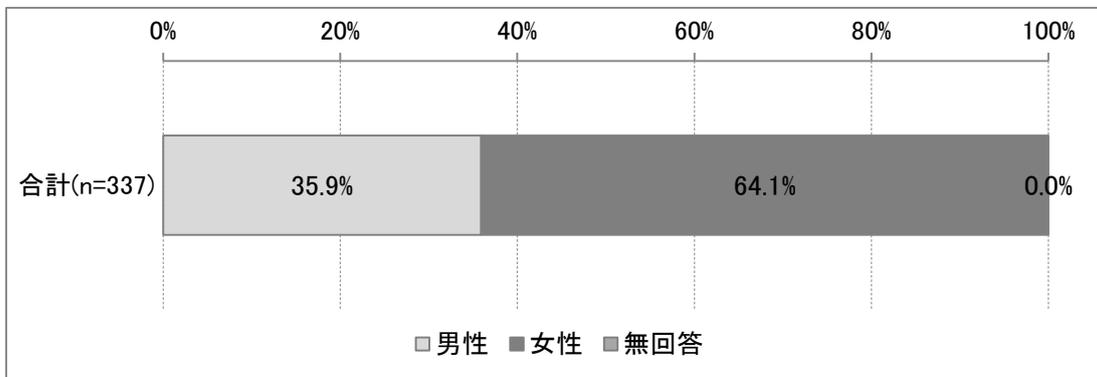
図表 3-1 年齢



#### (2) 性別

「女性」の割合が最も高く64.1%となっている。次いで、「男性（35.9%）」となっている。

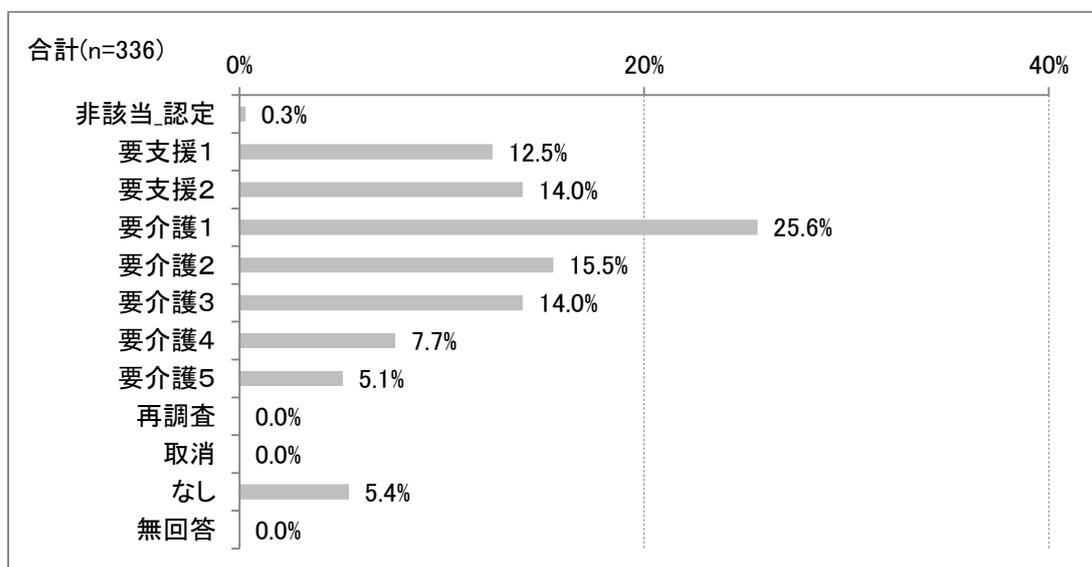
図表 3-2 性別



### (3) 二次判定結果（要介護度）

「要介護1」の割合が最も高く25.6%となっている。次いで、「要介護2（15.5%）」、「要支援2（14.0%）」、「要介護3（14.0%）」となっている。

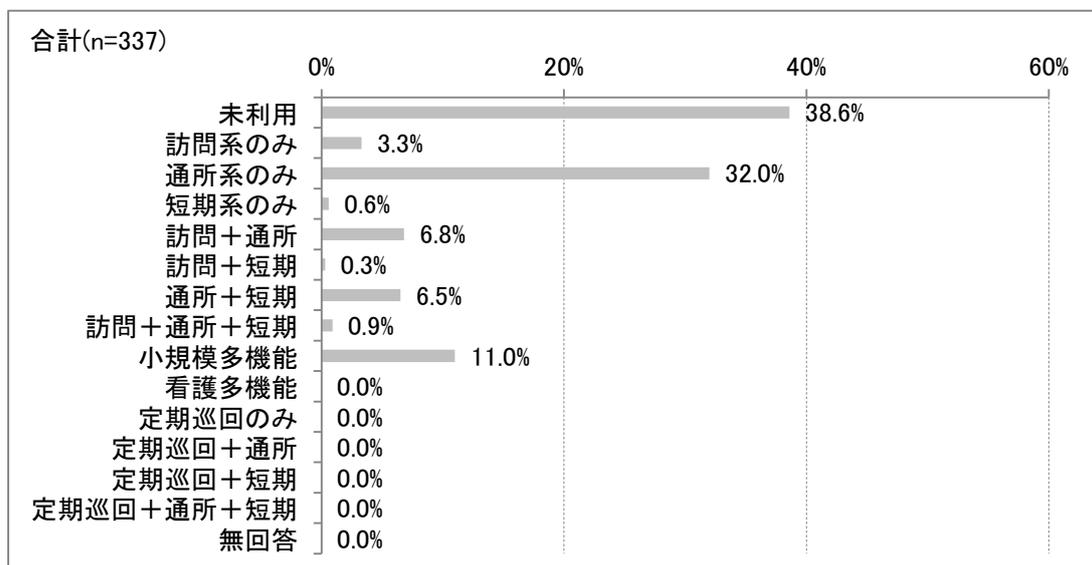
図表 3-3 二次判定結果



### (4) サービス利用の組み合わせ

「未利用」の割合が最も高く38.6%となっている。次いで、「通所系のみ（32.0%）」、「小規模多機能（11.0%）」となっている。

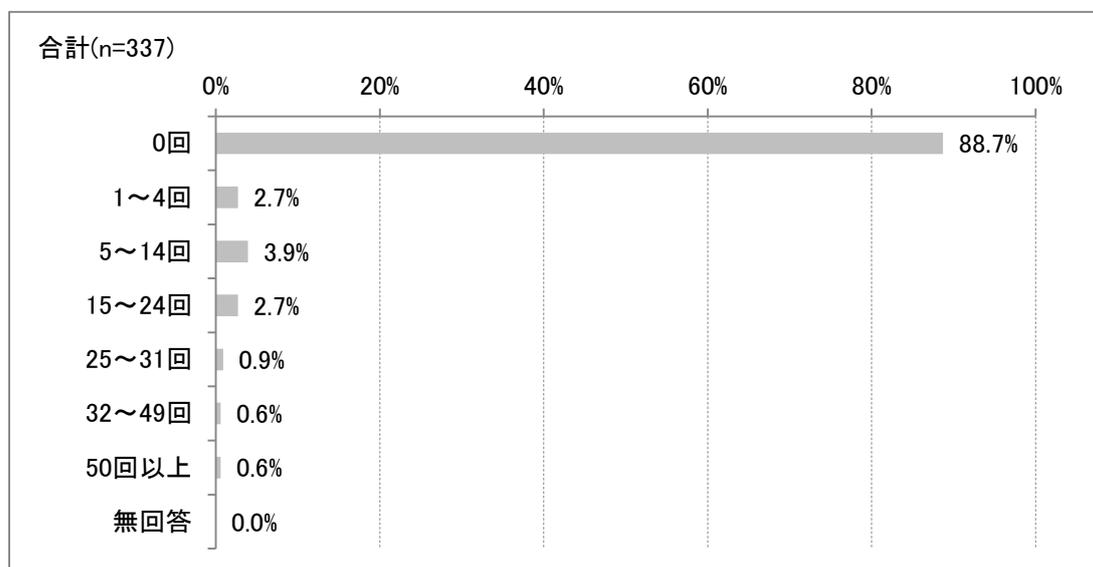
図表 3-4 サービス利用の組み合わせ



(5) 訪問系サービスの合計利用回数

「0回」の割合が最も高く88.7%となっている。次いで、「5～14回(3.9%)」、「1～4回(2.7%)」、「15～24回(2.7%)」となっている。

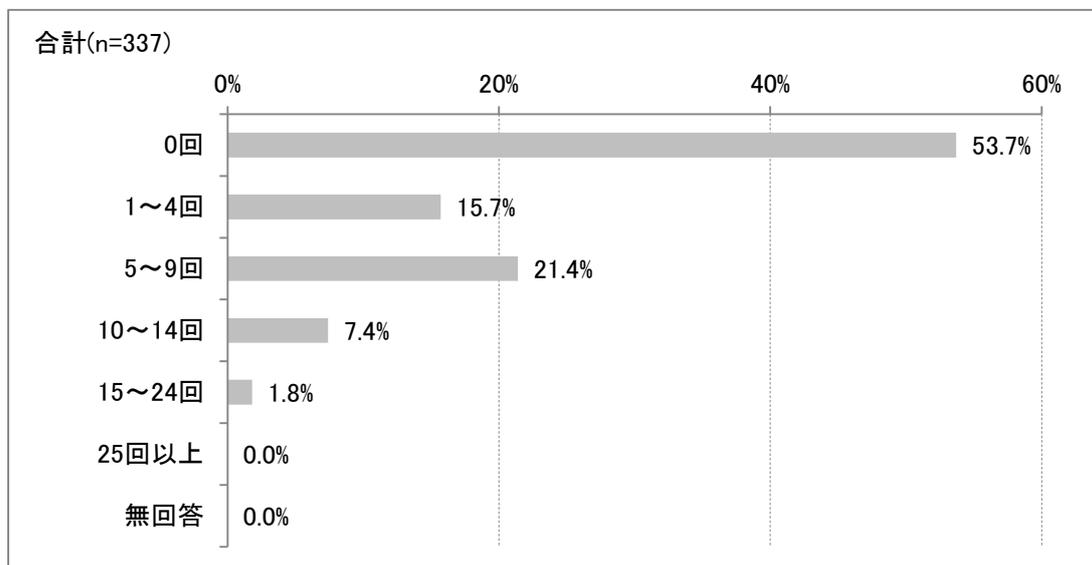
図表 3-5 サービスの利用回数（訪問系）



(6) 通所系サービスの合計利用回数

「0回」の割合が最も高く 53.7%となっている。次いで、「5～9回 (21.4%)」、「1～4回 (15.7%)」となっている。

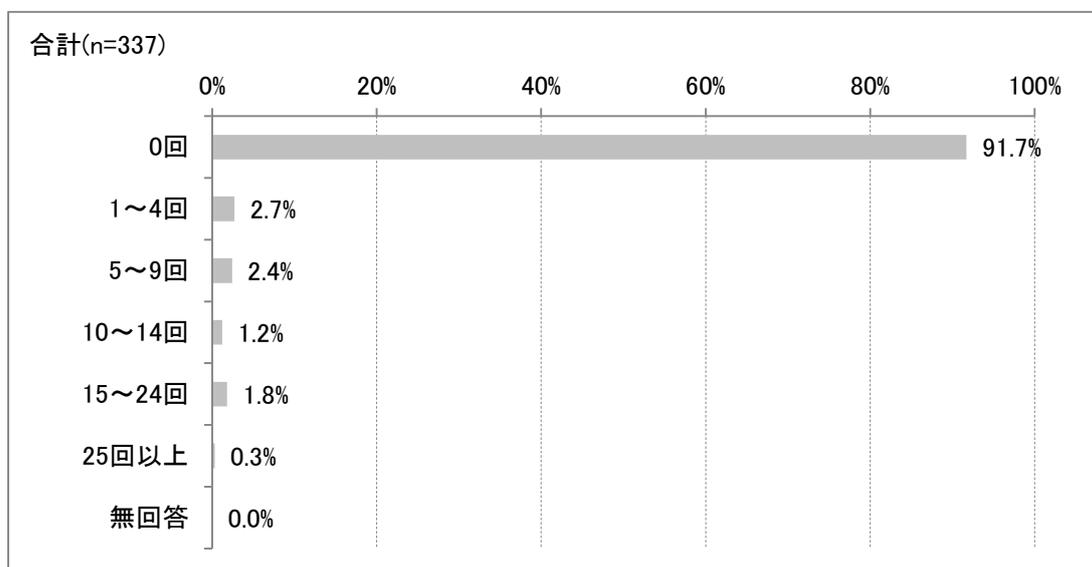
図表 3-6 サービスの利用回数 (通所系)



(7) 短期系サービスの合計利用回数

「0回」の割合が最も高く91.7%となっている。次いで、「1～4回(2.7%)」、「5～9回(2.4%)」となっている。

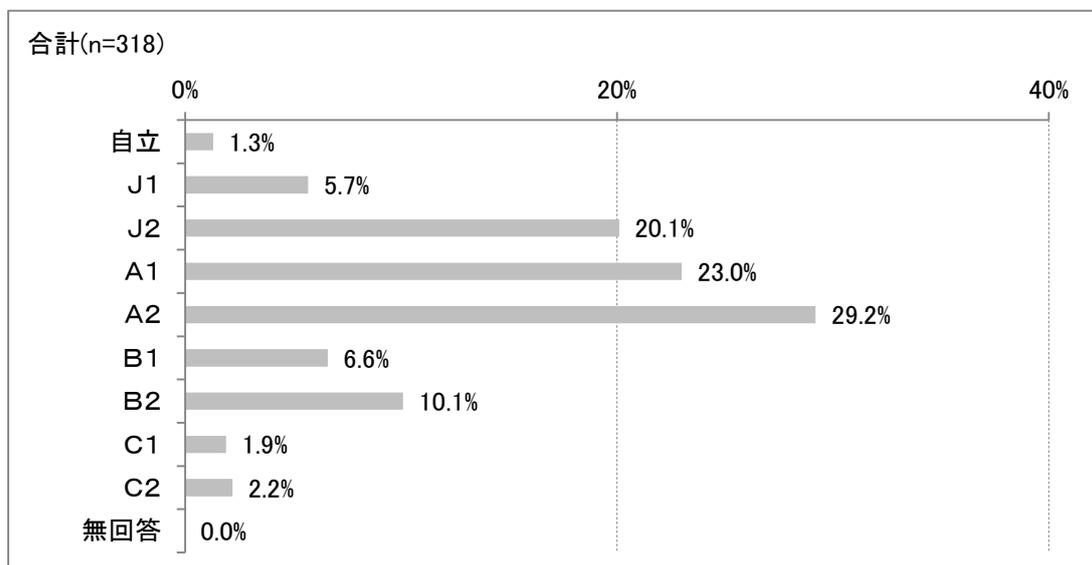
図表 3-7 サービスの利用回数 (短期系)



(8) 障害高齢者の日常生活自立度

「A2」の割合が最も高く29.2%となっている。次いで、「A1(23.0%)」、「J2(20.1%)」となっている。

図表 3-8 障害高齢者の日常生活自立度



(9) 認知症高齢者の日常生活自立度

「I」の割合が最も高く26.4%となっている。次いで、「II a (19.8%)」、「II b (19.5%)」となっている。

図表 3-9 認知症高齢者の日常生活自立度

